

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)〔選定(案)〕

取組別一覧

平成23年度ビジョン推進事業(候補)選定案のうち、政策課が または と判定し、かつ財政課がAまたはBと判定したものについて、ビジョン推進事業(候補)と位置付けています。

網かけ部分は、要求ベースの政策課題対応事業(資料4を参照)

<p>【政策課の判定】… ビジョン推進事業としての妥当性について</p> <p>： ビジョン推進事業(候補)として優先的に位置付けることが妥当</p> <p>空欄： 現段階でビジョン推進事業(候補)に位置付けるには課題あり</p> <p>： 行動計画掲載事業で、引き続きビジョン推進事業(候補)に位置付けることが妥当</p>	<p>【財政課の判定】… 当初予算要求における予算化の方向性について</p> <p>： ビジョン推進事業として優先的に予算化</p> <p>B： ビジョン推進事業として予算化するには課題あり。課題の解決状況に応じて予算化</p> <p>C： ビジョン推進事業として予算化不可</p> <p>D： 予算化不可</p>
<p>「宮城の将来ビジョン」基本方向別要求事業数</p> <p>・ 富県宮城の実現～県内総生産10兆円への挑戦～ … 107事業 (継続70, 組替24, 新規13) (取組 1～12)</p> <p>・ 安心と活力に満ちた地域社会づくり … 142事業 (継続113, 組替14, 新規15) (取組13～26)</p> <p>・ 人と自然が調和した美しく安全な県土づくり … 87事業 (継続49, 組替9, 新規29) (取組27～33)</p> <p>将来ビジョン実現を支える基礎的な取組 … 6事業 (継続6)</p> <p style="text-align: right;">計342事業 (継続238, 組替47, 新規57)</p>	

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組1 地域経済を力強くけん引するものづくり産業(製造業)の振興

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)			H22当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
1-経-1	KCみやぎ(基盤技術高度化支援センター)推進事業	新産業振興課		組替	6,787			6,787	5,400		5,400	B	KC21の支援体制を強化する取組の中で、学術機関主体の産学共同研究を推進するのであれば、大学が地域企業の課題解決に積極的に関与する仕組みを検討していただきたい。	講師旅費・研究会経費については参加者から負担金を徴収すること。		
1-経-2	富県宮城技術支援拠点整備拡充事業	新産業振興課			76,500	76,500			30,000	30,000		B		発展税収が大幅に下振れしているため、機器の購入取りやめ、スベックの見直し等により、3.2億円の内での整備に計画修正すること。		
1-経-3	起業家等育成支援事業	新産業振興課			7,040			4,193	7,040		4,193	B		ガレージファクトリーについては、H24年度から解体できるよう関係機関と連携し、現在入居中の2社の移転先選定をサポートすること。		
1-経-4	宮城県信用保証協会経営基盤強化対策事業	商工経営支援課			20,000	20,000			20,000	20,000		B		適正な予算規模で要求すること。		
政策課題3 1-経-5	自動車関連産業特別支援事業	自動車産業振興室			60,000	39,000		21,000	56,000	36,600	19,100	B		・カーインテリ(発展)及び構造研修(重点)について国庫への振替を行うこと。 ・節減余地がないか再度確認の上、経費を節減すること。		
1-経-6	企業立地奨励金事業	産業立地推進課			100,000			100,000	225,000		225,000	A				
1-経-7	立地有望業界動向調査事業	産業立地推進課			4,000			4,000	4,000		4,000	B		節減余地がないか再度確認の上、経費を節減すること。		
政策課題3 1-経-8	みやぎ企業立地奨励金事業	産業立地推進課			2,209,201	2,209,201			140,000	140,000		B		制度の見直しを行う場合には、発展税財源に限られていることを認識の上、最も県内総生産を拡大するような制度設計とすること。		

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組1 地域経済を力強くけん引するものづくり産業(製造業)の振興

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額(千円)			H 2 2 当初予算(千円)			事業内容	選定案				
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	コメント(整理すべき課題など)	
															政策課	財政課
1 - 経 - 9	企業立地促進法関連産業集積促進事業	産業立地推進課			400,000	400,000		400,000	400,000			A				
1 - 経 - 10	名古屋産業立地センター運営事業	産業立地推進課			15,800	15,800		15,800	15,800			B				・名古屋事務所を維持しようとする場合は、大阪事務所のあり方についても検討すること。 ・事務経費について、節減余地がないか再度確認の上、経費を節減すること。
1 - 経 - 11	みやぎ優れMONO発信事業	新産業振興課			3,000		3,000	3,000	3,000			A				ものづくり産業の競争力を強化し、「富県宮城」を実現するドライビングフォース(推進力)とするため、県内産学官15団体から構成される実行委員会により「みやぎ優れMONO発信事業」を展開し、宮城の工業製品に関する効果的な情報発信と工業製品の市場拡大・販路拡大を支援するもの。
					2,902,328	2,760,501	0	138,980	906,240	642,400	260,693					

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組2 産学官の連携による高度技術産業の集積促進

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額(千円)			H 2 2 当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
政策課題 3	2 - 経 - 1	高度電子機械産業集積促進事業	新産業振興課			34,184	30,191		700	28,000	25,092		500	B		・航空機関連経費については、ふるさと雇用創出事業で予算化すること。 ・節減余地がないか再度確認の上、経費を節減すること。 ・人材育成経費については、国庫に振り替えること。
	2 - 経 - 2	地域企業競争力強化支援事業	新産業振興課			8,000	8,000			5,800	5,800			B		発展税収が大幅に下振れしているため、単年度550万円の範囲内で予算化すること。
	2 - 経 - 3	知的クラスター創成推進事業	新産業振興課			4,800			4,800	4,800			4,800	A		
	2 - 経 - 4	地域イノベーション創出型研究開発支援事業	新産業振興課			11,027			11,027	11,000			11,000	A		
	2 - 経 - 5	知的財産活用推進事業	新産業振興課			3,804			3,804	4,000			4,000	B		節減余地がないか再度確認の上、経費を節減すること。
	2 - 経 - 6	大学等シーズ実用化促進事業	新産業振興課			2,920				14,800				B		節減余地がないか再度確認の上、経費を節減すること。
					64,735	38,191	0	20,331	68,400	30,892	20,300					

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組3 豊かな農林水産資源と結びついた食品製造業の振興

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)			H22当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
3 - 経 - 1	地域産業振興事業	富県宮城推進室			21,900			21,900	21,900			B		節減余地がないか再度確認の上、経費を節減すること。		
政策課題2 3 - 農 - 1	食品製造業振興プロジェクト	食産業振興課		組替	25,046			25,046	15,505		15,505	B	製造直販モデル検討事業については直販等の販路開拓を支援するものであるが、既存の販路確保や売れる商品づくり支援の中で一体的に取り組んでいただきたい。	製造直販モデル検討事業・C ・「売れる商品づくり」、 「食品製造業振興プロ」 でカバーしうる趣旨を多く含んでおり、別出しの事業として計上する必要性に疑問。		
政策課題2 3 - 農 - 2	食材王国みやぎの「食」ブランド化推進プログラム事業	食産業振興課		組替	23,282			23,282	9,663		9,663	B	地域イメージ確立支援事業の趣旨は、他県との産地間競争に勝ち抜くため、消費者に県産ブランド食材等の情報を発信し購買行動に繋がる取組を加速化することにあるので、最も効果が期待できる対象(食のキーマン)を厳選した上で、集中的にマッチングを進めるべきではないか。	・「情報発信サイト」については、雇用基金を活用しての構築を検討されたい。また、極力ランニングコストが従来を上回らない仕様を検討されたい。 ・「小学生と家族の料理教室」については、教育委員会等と十分な調整を図られたい。		
政策課題2 3 - 農 - 3	首都圏県産品販売等拠点運営事業	食産業振興課			154,468			115,288	154,468		115,288	B		一層の経費抑制に努められたい。		
					224,696	0	0	185,516	201,536	0	162,356					

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組4 高付加価値型サービス産業・情報産業及び地域商業の振興

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額(千円)			H 2 2 当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
4 - 企 - 1	みやぎIT商品販売・導入促進事業	情報産業振興室		組替	31,000	31,000			23,200	21,600	2,500		B		<ul style="list-style-type: none"> ・「みやぎe-ブランド確立支援事業」から「ITライアル導入促進事業」へシフトする理由を整理し、今後の展開を明示すること。 ・発展税充当の妥当性を明示すること。 	
4 - 企 - 2	みやぎIT市場獲得支援・形成促進事業	情報産業振興室		組替	13,000	10,500		2,500	6,000	5,000	1,000		B		<ul style="list-style-type: none"> ・「派遣O」支援事業」で何を指すのかを明らかにした上で今後の展開を明確にするとともに、公的支援をどの程度まで実施するか、補助制度の見直しも含めて検討すること。 ・「販路拡大支援、コンテンツ産業商品化支援事業」については、効果を検証し節減に努めること。 ・発展税充当の妥当性を明示すること。 	
4 - 企 - 3	みやぎIT技術者等確保・育成支援事業	情報産業振興室		組替	4,288			4,288	3,000		3,000		B		<p>県が実施する研修をどの程度、分野まで実施するか検討すること。</p>	
4 - 企 - 4	情報通信関連企業立地促進奨励金	情報産業振興室			30,000	30,000			103,000	80,000	23,000		A		<p>今後の支出見込みについて精査すること。</p>	
4 - 経 - 1	サービス産業創出・高付加価値化促進事業	商工経営支援課			793	793			500	500			B		<ul style="list-style-type: none"> ・産業振興機構で行われている類似事業との差異を明確にすること。 ・発展税収が下振れしていることに鑑み経費は増やさないこと。 	
4 - 経 - 2	商店街にぎわいづくり戦略事業	商工経営支援課			11,507	11,507			35,400	35,400			A			
					90,588	83,800	0	6,788	171,100	142,500	29,500					

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組5 地域が潤う、訪れてよしの観光王国みやぎの実現

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)			H22当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
5 - 総 - 1	県外向け広報事業	広報課			24,094			24,094	23,830	23,830		A		経費の縮減に努めること。		
5 - 経 - 1	仙台・宮城観光キャンペーン推進事業	観光課			20,000			20,000				B		H22.9補正で計上した1,000万円について、忘れずに回収すること。		
5 - 経 - 2	外国人観光客誘致促進事業	観光課		組替	17,785			17,785	6,200	6,200		B	<p>【博覧会出展事業】：B ・韓国、大連での博覧会の対応は業務量を勘案し海外事務所対応とすること。 【事務所の強化】：B ・海外事務所の経費は負担金ではなく補助金として支出すること。 ・大連事務所の増員は、H25を最終とすること。 【観光コーディネーター】：B ・H25を最終とすること。 【留学生サポーター制度】：C ・通訳サポーター(有償)は留学生に限定せず門戸を広くすることしガイドレベルの知識は求めないこと。 ・留学生は各地に足を運んでいることが想定されるため宮城県を案内する必要性は乏しく、当該制度を実施する場合は直営で行うことによりゼロ予算対応とすること。 【その他】 ・誘致促進事業、受入体制整備事業、モデル事業の3事業で1,200万円の事業費とすること。</p>			
5 - 経 - 3	みやぎの観光イメージアップ事業	観光課		組替	4,700			4,700	1,473	1,473		B	<p>みやぎ観光サポーター制度については、ふるさと宮城の魅力を全国に発信している「みやぎ夢大使」事業を積極的に活用していただきたい。</p> <p>【関西圏等イメージアップ事業】：C ・重点的に予算を配分し東日本エリアから強力に誘客を図っている最中であり、そちらに注力すること。 【宮城観光サポーター推進事業】：C ・広報経費を増額する場合は、他の広報経費を同額削ることを前提に要求すること。また、HP上でフォーマット提供を行う程度で事業目的は達成できるものと考慮される。</p>			
5 - 経 - 4	みやぎ観光ホスピタリティ向上推進事業	観光課			3,500			3,500	800	800		B		<p>【ハンドブック作成経費】：C ・H24印刷分も含めて雇用基金で対応すること。</p>		

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組5 地域が潤う、訪れてよしの観光王国みやぎの実現

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)				H22当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)	
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税	うち一財		政策課	財政課	政策課	財政課
5-経-5	みやぎ観光戦略受入基盤整備事業	観光課			45,000	24,000			50,000	31,700		富県・観光王国みやぎの実現のため、観光関連施設を整備する。		B		発展税収が大幅に下振れしているため、H23・H24の2ヶ年に係る発展税充当額(宝くじ充当前、乗駒事業を含む。)については、現計画額126,500千円から、12,468千円を差し引いた計画に修正すること。
5-経-7	栗駒山麓観光再生支援事業	観光課			129,368	24,750		4,068	164,000	16,000	4,750	岩手・宮城内陸地震により被災した自然公園施設を再整備するとともに、誘客を図るため商品造成支援を行う。また、民間観光事業者に対し、観光施設整備の支援を行う。		B		【ハード事業】：B ・発展税収が大幅に下振れしており、H23・H24の2ヶ年に係る発展税充当額(宝くじ充当前、乗駒整備事業を含む。)については、現計画額126,500千円から、12,468千円を差し引いた計画に修正すること。 【首都圏発栗原旅行商品造成促進事業】：C ・栗原への首都圏からの観光客誘致についてはDC事業内の優先順位により対応すること。
政策課題1 5-経-8	外国人観光客受入体制整備事業	観光課		新	11,000	2,000			9,000			東アジア地域からの観光客のサポートをするため、受入体制の整備を行う。 ・人材(通訳及びガイド)の育成 ・商館所、銀聯カードへの対応支援 ・観光素材の磨き上げによる受入強化 ・マーケティング調査 ・快適旅行サポート事業		B	マーケティング調査を着実に進め、外国人観光客のニーズを正確に把握していただきたい。	【研修会】：B ・業務軽減及び県費負担平準化の観点から2カ年に分けて実施すること。 【外国人向けリーフレット】：C ・一般に携帯ガイドブック等にマナーについての記載がされているものと思慮され、特段リーフレットを作成する必要性に乏しい。 【観光協会等補助】：C ・県は宮城県まで外国人客を連れてくるまでを業務とし、各市町村への誘客は各市町村の業務もしくは観光連盟が各団体からの負担金を活用して対応すべき。 【マーケティング調査】：B ・外国人誘客で最もキーとなる事業だが、もっと明確な問題意識を持って調査を行うこと。なお、緊急雇用基金での対応が可能か検討すること。 【快適旅行サポート事業】：B ・リーフレット形式ですぐに情報が陳腐化するのを避けるべき。携帯電話のHPに掲載するような方法を検討すること。 【その他】 ・誘致促進事業、受入体制整備事業、モデル事業の3事業で1,200万円の事業費とすること。
政策課題1 5-経-9	外国人観光客誘客モデル事業	観光課		新	5,000				5,000			台湾・香港・韓国・中国を重点地域として、観光客のニーズに合わせ。本件の農林水産業、工業等の魅力を最大限に活かした誘客を推進する。 ・産業観光モデル事業 ・教育旅行誘致モデル事業 ・医療観光推進モデル事業 ・報奨旅行誘致促進事業		B	外国人誘客のためのモデルツアーについては、受入準備等の多くの課題があるので、モデル事業に優先順位をつけ、施策効果の確度の高いものから取り組んでいただきたい。	【産業観光モデル事業】：C ・受け入れ施設を募り、AGT招聘で当該施設を紹介・商品造成し、ツアーで起きたことをフィードバックすれば、あえてモデル事業化しなくても同様の効果が得られるものと思慮される。 【報奨旅行】：C ・通常のバック旅行と本質的に差がなく、モデル事業として特別に実施する必要性に乏しい。 【その他モデル事業】：B ・1事業あたり2年程度のモデル事業とし、業務軽減及び県費負担の平準化の観点から、時期が重複しないように実施すること。なお、数値目標との関係から教育旅行誘致を優先すること。 【その他】 ・誘致促進事業、受入体制整備事業、モデル事業の3事業で1,200万円の事業費とすること。

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組5 地域が潤う、訪れてよしの観光王国みやぎの実現

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額 (千円)				H 2 2 当初予算 (千円)			事業内容	選定案			
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税	うち一財		政策課題	財政課題	コメント (整理すべき課題など)	
															政策課題	財政課題
5 - 農 - 1	グリーン・ツーリズム促進支援事業	農村振興課		組替	8,029			8,029	5,400		5,400	市町村等が実施するグリーン・ツーリズム活動への助言指導と人材派遣等の現地指導、圏域ごとの情報発信等により、地域資源を活用した多様な交流体験活動を支援する。 拡充…ワークショップ等による資源開発支援 インストラクター養成 新規…推進協議会の会員拡大支援		B	都市と農村の交流促進のための受入体制整備や商品ツアーの開発・検討等については、経商部と連携の上、取組を進めていただきたい。	・「資源開発支援事業」は、効果・必要性ともに疑問。 ・ポータルサイトの運営費補助は、既存サイトの状況をふまえると実施すべきでない。 ・子プロ用パンフレットは、既存のPR資料の範囲内で対応されたい。
					268,476	50,750	0	96,176	251,703	47,700	42,453					

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組6 競争力ある農林水産業への転換

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額(千円)			H 2 2 当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
6 - 農 - 1	みやぎ米づくり推進事業	農産園芸環境課		組替	6,800			6,800	4,189	4,189		B	米穀等のトレーサビリティ推進については、従来どおり通常事業として取り組んでいただきたい。 ・「多彩なみやぎ米づくり」は、これまで吟撰米として取り組んできた地区のことを考えれば、他地区にまで公費を充てて広げることは不適当。 ・「水稻直播栽培普及拡大」は、補助金によらないスキームを検討されたい。 ・「米トレーサビリティ法」は、ビジョン事業として計上することは不適当。			
政策課題2 6 - 農 - 2	みやぎの優良肉用牛生産振興対策事業	畜産課		組替	235,595		198,556	216,935	179,947		B	仙台牛のブランド化を推進するため、能力の高い種雄牛の選抜と優良な雌牛確保の取組を加速化させていただきたい。 ・肉用牛集団育種推進事業 ・みやぎらしい種雄牛の造成費は、質重視型が兼備型に着目して支援に差を設けることは不適当。 ・現場後代検定選定協力費は、24年度以降は全農との折半とされたい。 ・データベースは、雇用基金を活用して構築されたい。 ・新規造成種雄牛の販売促進費用は、方法及び効果に疑問。 ・種雄牛リスク管理費用は、ビジョン事業として計上することは不適当。				
6 - 農 - 3	みやぎのきのこ振興対策事業	林業振興課			5,629		5,529	4,071	3,981		A	県オリジナルであるハタケシメジ・ムラサキシメジの「みやぎのきのこ」の安定供給のための技術開発等を行い、地域特産品の創出と地域振興を図る。 1 「みやぎのきのこ」の生産振興 2 菌株維持・劣化対策	財産収入の確保に努めること。			
政策課題2 6 - 農 - 5	園芸振興戦略総合対策事業	農産園芸環境課		組替	10,562		10,562	8,100	8,100		B	地域の重点園芸作物と市場等で取扱量が拡大している加工・業務用野菜について、生産から流通まで一体的に支援し、特色ある園芸産地づくりを進めていただきたい。 みやぎ園芸特産振興戦略プラン(H23～27年)に基づき、園芸特産地の担い手の育成や規模拡大など構造改革を進めるとともに、販売対策の強化により、園芸特産品目産出額の拡大を図る。 ・園芸特産振興会議による、技術的課題の解決や産地化支援並びにGAPを含む安全・安心の確保推進 ・園芸特産振興会議による、重点品目の振興 ・加工・業務用野菜の振興 ・みやぎの野菜・果物の広報活動及び販売対策	園芸特産強化支援事業は、既存他項目の中で実施されたい。			
政策課題2 6 - 農 - 6	耕作放棄地対策事業	農業振興課			1,600		800	1,600	800		B	増加傾向にある耕作放棄地の解消や発生防止のため、市町村の取組支援やモデル的な取組を講じるなどの耕作放棄地対策を推進し、農地の有効活用促進と本県農業の生産力・自給率向上を図る。	一層の経費抑制に努められたい。			
政策課題2 6 - 農 - 7	自給率向上に向けた麦・大豆生産拡大事業	農産園芸環境課			2,200		2,200	2,187	2,187		B	実需者ニーズに対応した高品質な麦・大豆を安定的に生産する体制を整備することにより、食料自給率の向上を目指すとともに、主産地としての地位を確立・強化するため、ブランド化に向けた様々な取組を推進する。	一層の経費抑制に努められたい。			

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組6 競争力ある農林水産業への転換

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額 (千円)			H 2 2 当初予算 (千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
6 - 農 - 8	飼料価格高騰対策支援事業	畜産課			5,100			5,100	5,100	5,100		B		一層の経費抑制に努められたい。		
6 - 農 - 9	新世代アグリビジネス総合推進事業	農産園芸環境課			96,383	76,765		19,618	96,882	76,765	20,117		B	新世代アグリビジネス総合推進事業については、実績等をふまえて、費用対効果を高めるよう努められたい。		
6 - 農 - 10	森林育成事業	森林整備課			572,600			37,000	572,600		37,000		B	森林整備加速化・林業再生基金事業及び環境税充当事業とのすみ分けを整理した資料を作成すること。		
6 - 農 - 11	県有林経営事業	森林整備課			358,200			218,300	386,600		245,800		B	経費の節減及び収入の確保に努めること。		
6 - 農 - 12	「優良みやぎ材」普及拡大対策事業	林業振興課		組替	3,500			3,500	16,400		10,100		B	研修を受講した工務店等が、県民に対して具体のビジネス提案を行ったり施行方法を改善することができるよう、研修内容を検討していただきたい。		
6 - 農 - 13	漁船漁業構造改革促進支援事業(儲かる漁船漁業創出支援事業)	水産業振興課			4,300			4,300	4,300		4,300		A	経費の節減に努めること。		
6 - 農 - 14	水産都市活力強化対策支援事業	水産業振興課			227,589	4,000		100	19,063	4,000	100		B	平成22年度の水揚げ確保対策支援事業は、1地区1提案としているが、各地からの提案をコンベ方式などに変更し、より効果の期待できる取組に重点化して補助するよう改めること。		

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組6 競争力ある農林水産業への転換

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額(千円)			H 2 2 当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
政策課題 2	6 - 農 - 16	農商工連携加速化推進プロジェクト事業	農林水産政策室			5,000			5,000	5,000			B		一層の経費抑制に努められたい。	
政策課題 2	6 - 農 - 17	県産農林水産物等輸出促進事業	食産業振興課	組替		18,618			11,118	10,897			B	県産農林水産物等の輸出を促進するため、取引拡大に確実につながるよう、取組内容を検討していただきたい。	一層の経費抑制に努められたい。	
	6 - 農 - 18	農道整備事業	農村整備課			987,000			39,600	668,850			B		キャブシーリングの範囲内で施行。	
	6 - 農 - 19	漁港漁場整備事業	水産業基盤整備課			2,397,700			24,700	1,535,500			A		公共キャブ内で要求のこと。	
政策課題 2	6 - 農 - 20	農商工連携「米」商品プロジェクト事業	農林水産政策室	新		20,000			20,000				B	東北194号は、実需者から一定の評価を得ており今後の生産拡大が期待できるが、マーケティング調査は、民間に委託するのではなく、農商工連携加速化推進プロジェクトにおける実需者とのマッチングや協議等を通じて動向を把握すべきではないか。	「魅力ある米商品」開発展開検討事業については、販促の制度・効果向上、他品種への波及可能性は否定しないが、財政難の折り、ニッチなニーズをねらう事業にかかる費用として疑問。既存事業の中で対応されたい。	
政策課題 2	6 - 農 - 21	AKOGARE農プロジェクト推進事業	農業振興課	新		7,000			7,000				B	政策課題で掲げた、課題解決のために必要な施策提案となっていないので、取組の目標を明確にした上で、予算編成時までに具体的な事業内容を再構築していただきたい。	・事業内容は地振からの提案によるものとし、当初予算要求調書において全地振の事業内容を明示すること。 ・終期はH24年度とすること。	
政策課題 2	6 - 農 - 22	宮城の6次産業化普及活動事業	農業振興課	新		1,352			1,352				C	6次産業化の芽出し部分の取組については、農商工連携やアグリビジネス支援等に対応いただきたい。	これまでアグリビジネス経営育成事業として実施してきたメニューがある中、その更に下の層を対象とした内容を別立てとして追加計上することは、ビジョン事業の構成上不適当。	

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組6 競争力ある農林水産業への転換

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)			H22当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
政策課題 2	6 - 農 - 23 水田有効活用促進事業	農産園芸環境課		新	22,400				22,400			C	水田の不作付地面積の解消に向けた取組については重点的に取り組む必要があるが、本来地域水田協が主体となって水田有効活用を検討・実践するものであるし、また不作付地を解消するために県がモデル地域に上乘せ補助を行い、その仕組みを全県に普及させていくという組立は難しいのではないかと。	実質的に嵩上げ補助であり、財政秩序上認めがたい。		
政策課題 2	6 - 農 - 24 魅力ある酪農経営推進事業	畜産課		新	15,700				15,700			C	関係機関による経営指導チームを編成し、酪農後継者を対象に経営改善計画の樹立と達成のための施設改善、飼料自給率向上を誘導するとともに、休日やゆとり創出のための酪農ヘルパー事業の充実強化を図る。 H22通常事業	本年度策定する「みやぎ食農条例基本計画」において、優先的に取り組む事項には位置づけられておらず、また取組内容にも新たな変化がみられないので、従来どおり通常事業で取り組んでいただきたい。	モデル事業の要件は、酪農家の目指すべき姿を示しているとは言いがたい。モデル効果、長期的な効果に疑問がある。	
政策課題 2	6 - 農 - 25 飼料用米を活用した耕畜連携推進事業	畜産課		新	6,200				6,200			C	飼料用米を栽培する耕種農家と利用する畜産農家が連携し、栽培や流通、畜産物生産コストを削減する活動を通じ、消費者に理解・支持されることで、本県の基幹作物としての定着を図る。	飼料用米の生産と流通に係る取組であるので、飼料価格高騰対策支援事業と一体的に取り組むことはできないか検討していただきたい。	飼料用米専用品種の普及啓発等、補助金によらない移行促進策を検討されたい。	
	6 - 農 - 26 新"みやぎの練り"づくり推進事業	水産業振興課		新	2,160				2,160			B	県産原料にこだわった新しい練り製品の開発、PRを促進することで、輸入原料に依存した生産体制から脱却し、販売力強化と自給率向上を図る。	水産加工業の振興はビジョン推進上重要であるので、「練り」加工を含めた全体計画を明確にした上で業界支援にあたっていただきたい。	・消費者である一般県民を巻き込んだ試作評価等を行い、販路まで見える商品開発となるよう工夫すること。 ・新宮城丸で獲れた魚を利用できないか検討のこと。	
	6 - 農 - 27 養殖振興プラン推進事業	水産業基盤整備課		新	35,072				35,072			B	平成22年度策定した「宮城県養殖振興プラン」に基づき養殖業の持続的生産と振興を図るため、生力キの価格安定化等の取組を支援する。	養殖振興プランに掲げる種目を網羅的に取り組むのではなく、緊急性の高い種目から順次重点的に取り組み、成果を普及すべきではないかと。	・優先度から平成23年度はカキとホヤ及び漁場調査・情報提供の取組のみ実施する。 現況、課題、目標等を整理し、達成又は改善するために何が必要となり、本事業を実施するのか既存事業と区分して整理すること。 ・付加価値を高めるための普及PR等を通常事業で実施すること。	
	6 - 農 - 28 養殖施設整備促進事業	水産業基盤整備課		新	11,000				1,000			B	持続的かつ安定的な養殖生産を行うためには、災害に強い養殖施設の整備が不可欠であり、災害に強い養殖施設モデル設計等の支援を行うもの。 H22 9月補正	養殖産地において持続的な養殖経営を実現するために、津波等の災害に強く、かつ生産性の高い養殖施設となるよう、関係機関と連携しながら設計にあたっていただきたい。	・当初予算要求時まで、平成22年度の進捗状況及び今後の予定など詳細スケジュールを整理すること。 ・経費の削減に努めること。	
					5,059,260	80,765	0	703,667	3,558,274	80,765	652,518					

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組7 地産地消や食育を通じた需要の創出と食の安全安心の確保

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額 (千円)			H 2 2 当初予算 (千円)			事業内容	選定案		コメント (整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
7 - 環 - 1	みやぎ食の安全安心県民総参加運動事業	食と暮らしの安全推進課			4,600			4,600	3,800		3,800		B		・消費者モニター制度の内容を変更することで、どのような成果がもたらされるか検証のこと。 ・取組言はマーク等のリニューアルが制度自体に及ぼす好影響を示すこと。また普及啓発の経費削減に努めること。	
7 - 環 - 2	輸入食品検査強化事業	食と暮らしの安全推進課			31,705			31,705	29,200		22,025		B		残留農薬検査(国産品)検査項目数を増やす根拠を明確にすること。経費の削減に努めること。	
政策課題2	7 - 農 - 1	みやぎの食料自給率向上運動事業	農林水産政策室			2,000			2,000	2,000		2,000		B		一層の経費抑制に努められたい。
政策課題2	7 - 農 - 2	こめ粉普及拡大プロジェクト事業	農林水産政策室			8,200			8,200	8,400		8,400		B		一層の経費抑制に努められたい。
政策課題2	7 - 農 - 3	食育・地産地消推進事業	食産業振興課	組替		5,834			3,834	3,834		3,834		B		一層の経費抑制に努められたい。
政策課題2	7 - 農 - 4	学校給食地産地消推進事業	農林水産政策室	組替		800			800	300		300		B		学校給食において地域食材の活用が進むよう、生産現場と給食調理現場の相互理解を深めながら、具体的な供給システムを検討していただきたい。 現場視察・意見交換会は、データベースを活用の上、既存他項目の中で実施されたい。

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組7 地産地消や食育を通じた需要の創出と食の安全安心の確保

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)			H22当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
7 - 農 - 5	農作物・土壌対策事業	農産園芸環境課			2,200			1,100	1,600	800		B		一層の経費抑制に努められたい。		
7 - 農 - 6	生がきノロウイルス対策事業	水産業基盤整備課			3,195			3,195	3,195	3,195		B		平成24年度の本事業終了に向けて着実に事業を展開されたい。		
政策課題 2 7 - 農 - 7	みやぎの農業サポーター拡大推進事業	農業振興課		新	696			696				B	宮城県食料自給率向上対策の基本方針に基づき、生産・流通・消費など食に関わる県民の連携や協働による県産食材の生産振興と消費拡大を図る県民運動を既に展開していることから、新たに既存の取組と重ねて取り組まなければならない必要性を明確にしていきたい。	・「生産現場訪問・意見交換」は、プロとして活動している人たちに報償もなしに実践させるというスキームに疑問。 ・「食と農の相互交流」は、単なる意見交換としか言えないような内容に公費を充てることは不適当。スキームを再度検討されたい。		
					59,230	0	0	56,130	52,329	0	44,354					

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組8 県内企業のグローバルビジネスの推進と外資系企業の立地促進

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額(千円)			H 2 2 当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
8 - 経 - 1	海外事務所運営費補助事業	海外ビジネス支援室			40,900			37,900	35,000		35,000		B		・引継に係る旅費について圧縮すること。 ・赴任旅費の増についてはやむを得ないものの、県職員人件費や赴任旅費については別管理し、執行残については返還させること。	
8 - 経 - 2	日本貿易振興機構仙台貿易情報センター負担金	海外ビジネス支援室			13,550			13,550	13,550		13,550		B		より詳細な積算根拠を提供すること。	
8 - 経 - 3	みやぎグローバルビジネス総合支援事業	海外ビジネス支援室			4,000			4,000	4,000		4,000		B		節減余地がないか再度確認の上、経費を節減すること。	
8 - 経 - 4	外資系企業県内投資促進事業	国際経済・交流課			2,000			2,000	1,400		1,400		B		節減余地がないか再度確認の上、経費を節減すること。	
8 - 経 - 5	東アジアとの経済交流促進事業	海外ビジネス支援室		組替	7,653			7,653	6,000		6,000		B		・国振協への負担金は実質補助金に該当するものと思慮されるため、補助金とすべきか負担金とすべきか検討し要求すること。 ・課室において、当該事業の増額分を吸収の上、予算要求すること。 ・当該事業については実質的に展示会経費の補助金に類するものと思慮されるが、本事業のように特定の展示会に補助金を出す場合と、中国へのテスト販売経費に広く補助金を出した場合について比較しどちらが有効か検討すること。	
8 - 経 - 6	ロシアとの経済交流事業	海外ビジネス支援室			5,000			5,000	5,000		5,000		B		・国振協への負担金は実質補助金に該当するものと思慮されるため、補助金とすべきか負担金とすべきか検討し要求すること。 ・国振協に支出せず、直接委託できないか検討すること。 ・コンサル利用者から負担金を徴収すること。	

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組8 県内企業のグローバルビジネスの推進と外資系企業の立地促進

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額 (千円)				H 2 2 当初予算 (千円)			事業内容	選定案				コメント (整理すべき課題など)	
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税	うち一財		政策課	財政課	政策課		財政課	
															政策課	財政課		
8 - 経 - 7	海外交流基盤強化事業	国際経済・交流課			5,705			5,164	6,400		6,400	海外自治体等との交流基盤を構築・強化し、当該国との経済交流の活発化につなげる。 ・海外交流基盤構築・強化事業		財政課			節減余地がないか再度確認の上、経費を節減すること。	
8 - 経 - 8	国際協力推進事業	国際経済・交流課			4,474			4,474	6,100		3,152	本県が培った専門技術と豊富な経験を活用した海外研修員の受け入れや本県職員の開発途上国等派遣及び国際協力活動に係る支援・啓発等を通じて、宮城県の特色を活かした国際協力活動を展開し、「みやぎ」の国際的知名度及び評価の向上を図る。 ・海外研修員受入事業 ・BOPビジネスモデル構築事業		財政課			節減余地がないか再度確認の上、経費を節減すること。	
					83,282	0	0	79,741	77,450	0	74,502							

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組9 自律的に発展できる経済システム構築に向けた広域経済圏の形成

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額 (千円)			H 2 2 当初予算 (千円)			事業内容	選定案		コメント (整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
9 - 企 - 1	地域連携推進事業	政策課			1,828			1,828	1,818		1,818		A		<ul style="list-style-type: none"> ・隣県との連携の成果を示すこと。 ・経費節減に努めること。 	
					1,828	0	0	1,828	1,818	0	1,818					

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組10 産業活動の基礎となる人材の育成・確保

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額(千円)			H 2 2 当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
10 - 経 - 1	産業人材育成プラットフォーム構築事業	産業人材対策課			2,637			2,637	2,100		2,100		B		節減余地がないが再度確認の上、経費を節減すること。	
政策課題3	10 - 経 - 2	ものづくり人材育成確保対策事業	産業人材対策課		7,800	7,800			5,100		5,100		B		・節減余地がないが再度確認の上、経費を節減すること。 ・新規のキャリアアドバイザー経費及び40校分のセミナー経費については、ものづくり人材育成というより雇用対策に属するものと思慮されるため、発展税は充当せず、雇用対策において一般財源で要求すること。	
	10 - 経 - 4	みやぎ自動車関連産業人材育成事業	産業人材対策課		4,460	2,230			13,000		6,500		C		発展税収が大幅に下振れしている現状においては、通常の機器整備・発展税による機器整備を問わず、優先順位を定めて通常事業内で対応すること。	
政策課題2	10 - 農 - 1	新たな農業担い手育成プロジェクト	農業振興課	組替	129,331				87,960	119,156		74,895		B		新規就農者支援事業・B ・新規就農者確保セミナーは、他の会議でのアナウンスで対応されたい。 ・運転資金貸付については、担い手基金の財源を活用し、県の一財を使わないスキームを検討されたい。 ・生活資金貸付については、運転資金も含め、県の一財なしでの貸付スキームとできれば認めがたい。 農業参入支援事業・B ・地域検討会は、地元だけの話し合いで課題の洗い出しができるか疑問。
	10 - 農 - 2	森林・林業次世代リーダー育成強化事業	林業振興課		1,945				1,945	1,294				B		平成23年度からも2年間に圧縮せず、これまでどおり3年間で研修スケジュールを組み立てること。
	10 - 農 - 3	森林整備担い手対策基金事業	林業振興課		16,747				16,747	14,948				B		・県の財政状況から基金の取崩し、それに伴う通用益の減少は避けられない。 ・みやぎ林業活性化基金助成は廃止を検討すること。また、新規就農者支援については、補助先を個人から事業体に変更し、一定量を補助した時点で縮小できるようにするなど、事業全体の見直しを検討すること。
	10 - 農 - 4	沿岸漁業担い手活動支援事業	水産業振興課	組替	3,600				3,600	2,491		2,491		B		・各取組の行程とそれに伴う費用を精査すること。 ・経費の縮減に努めること。

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組10 産業活動の基礎となる人材の育成・確保

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額 (千円)				H 2 2 当初予算 (千円)			事業内容	選定案					
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税	うち一財		政策課題	財政課題	コメント (整理すべき課題など)			
															政策課題	財政課題		
10 - 農 - 5	農業体験学習推進事業	農業振興課		新	1,693			1,693	506		489	県内の小中学校において、体験学習推進会議により体験学習のあり方を検討し、教員を対象に様々な面から体験学習のきっかけづくりを行うとともに、農業実習を行う農業セミナーを開催する。また、教育現場への農業体験学習を定着させるためのモデル地区を設置する。	政策課題	財政課題	政策課題	財政課題	農林水産部において農山漁村における体験学習等の充実や受入体制の整備を一体的に行っているため、学校に対し体験学習の教育効果等をしっかりアピールするとともに、児童生徒と地域の相互理解が促進されるよう進めていただきたい。	「宮城の農林水産業」作成については、3ヶ年実施とはいえ、必要性に疑問。
					168,213	10,030	0	114,582	158,595	11,600	79,975							

政策課題
2

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組11 経営力の向上と経営基盤の強化

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)			H22当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
11 - 経 - 1	県中小企業支援センター事業	新産業振興課			185,785			185,785	173,457		173,457		B		退職金積立分の補助については、機械類貸与事業の処理方針等が具体化した場合に予算化すること。	
11 - 経 - 2	みやぎマーケティングサポート事業	新産業振興課			15,186			15,186	17,098		17,098		B			
11 - 経 - 3	中小企業再生支援協議会支援事業	商工経営支援課			2,507			2,507	2,419		2,419		B		機構の正規職員の定年退職のタイミングに合わせて非常勤職員に振り替えること。	
11 - 経 - 4	中小企業金融対策事業	商工経営支援課		組替	87,632,777			11,008	97,502,367	0	25,405		B		中小企業団体中央会への貸付金は、実態に合った適正な額で予算計上すること。	
政策課題2 11 - 農 - 1	集落営農ステップアップ支援事業	農業振興課		組替	22,800			7,800	19,265		4,265		B		「新たな事業新展開支援」及び「地域営農支援普及活動」は、既存他項目がH23を終期として実施してきており、その効果が未確定、総括も行われていない状況で、内容を拡充することに疑問。アグリビジネス支援関係事業との内容のすみ分けも不明確。	
政策課題2 11 - 農 - 2	農業経営高度化支援事業	農村整備課			192,700			79,300	137,000		59,100		B		キャップシーリングの範囲内で施行。	

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組11 経営力の向上と経営基盤の強化

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額 (千円)				H 2 2 当初予算 (千円)			事業内容	選定案		コメント (整理すべき課題など)	
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税	うち一財		政策課	財政課	政策課	財政課
11 - 農 - 3	農林水産金融対策事業	農林水産経営支援課			2,449,624			131,537	2,455,256		137,129		B		課全体の貸付金及び利子補給額について、予算額、利子補給率(県・その他)、末端の負担利率等をまとめた一覧を作成すること。	
11 - 土 - 1	建設産業振興支援事業	事業管理課		組替	5,500			5,500	4,455		4,455		B		建設業を取り巻く劇的な環境の変化を十分把握し、建設業者のニーズを適確に反映した事業展開を図ること。	
					90,506,879	0	0	416,607	100,311,317	0	372,518					

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組12 宮城の飛躍を支える産業基盤の整備

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額 (千円)			H 2 2 当初予算 (千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
12 - 土 - 2	高規格幹線道路整備事業	道路課			1,700,000			170,000	1,890,000				B		公共キャップ・シーリング枠内で実施すること。	
12 - 土 - 3	地域高規格道路整備事業	道路課			605,000			32,000	809,600				B		公共キャップ・シーリング枠内で実施すること。	
12 - 土 - 4	広域道路ネットワーク整備事業	道路課		組替	2,540,000				1,506,000				B		公共キャップ・シーリング枠内で実施すること。	
12 - 土 - 5	仙台国際貿易港整備事業	港湾課			654,000				1,725,347				B		・公共キャップ・シーリング枠内で実施すること。 ・更なる経費削減に努めること。	
12 - 土 - 6	石巻港整備事業	港湾課			735,000				575,000				B		公共キャップ・シーリング枠内で実施すること。	
12 - 土 - 7	港湾振興対策事業	港湾課			4,417			4,417	7,003	2,610	4,393		A		渾然と事業継続することを防ぐためにも終期を設定し、事業効果を検証するとともに、必要に応じて組替等も検討すること。	
12 - 土 - 8	仙台空港利用促進事業	空港臨空地域課		組替	12,598			12,598	12,155		12,155		B		・ソラ行け旅フェスタについては、ただ単にイベントを開催して終わりということにならないよう、内容を精査しながら経費削減に努めるとともに、関係機関と連携し、戦略的に行っていくこと。 ・渾然と事業継続することを防ぐためにも終期を設定し、事業効果を検証するとともに、必要に応じて組替等も検討すること。	

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組12 宮城の飛躍を支える産業基盤の整備

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額 (千円)				H 2 2 当初予算 (千円)			事業内容	選定案		コメント (整理すべき課題など)	
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税	うち一財		政策課	財政課	政策課	財政課
12 - 土 - 10	仙台港背後地土地地区画整理事業	都市計画課			339,350			98,450	673,450		2,175		B		・公共キャップ・シーリング枠内で実施すること。 ・更なる経費節減に努めること。	
12 - 土 - 11	(都) 大手町下増田線街路事業	都市計画課			776,000			19,150	824,000				B		公共キャップ・シーリング枠内で実施すること。	
12 - 警 - 1	「富県戦略」育成・誘致による県内製造業の集積促進事業(工業団地等交通安全施設整備)	会計課(交通規制課)			72,332	21,732			11,212	3,412			B		・個別に必要性を考慮。 ・三本木ラサ工業前については、H23年度に整備を行う必要性に乏しい。	
					7,438,697	21,732	0	336,615	8,033,767	6,022	25,123					

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組13 次代を担う子どもを安心して生み育てることができる環境づくり

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額 (千円)			H 2 2 当初予算 (千円)			事業内容	選定案		コメント (整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
13 - 保 - 1	次世代育成支援対策事業	子育て支援課			6,400			3,400	6,755		4,047		B		必要経費の節減に努めること。	
政策課題 4-2	13 - 保 - 4 保育対策等促進事業	子育て支援課		組替	301,460			150,733	231,498		115,750		B	待機児童解消推進事業と連携し、地域の実情に応じて、一体的に事業を進めるなど、待機児童解消に向けて引き続き取り組んでいきたい。	必要経費の節減に努めること。	
13 - 保 - 5	児童クラブ等活動促進事業	子育て支援課			279,000			139,500	254,738		127,405		B		子育て支援対策の中でも優先すべきことを抽出した上で予算要求すること。	
13 - 保 - 7	子どもメンタルサポート事業	子育て支援課			9,940			826	9,940		826		B		必要経費の節減に努めること。	
政策課題 7	13 - 保 - 10 子ども虐待対策事業	子育て支援課		組替	20,843			15,995	13,347		11,636		B	「里親支援機関事業」については、政策課題対応方針における位置づけが不明瞭であることから、これまでどおり通常事業として対応していただきたい。	・里親推進員の配置数については、里親委託実績を踏まえた上で、必要最小限の予算要求をすること。 ・里親普及促進については、経費節減によりH22事業費の範囲内で要求すること。 ・その他の事業についても、必要経費の節減に努めること。	
13 - 保 - 11	母子保健児童虐待予防事業	子育て支援課			1,473			1,339	1,473		1,339		B		必要経費の節減に努めること。	
13 - 保 - 12	不妊治療相談・助成事業	子育て支援課			99,010			49,505	99,010		49,505		B		保険適用の可否等情報収集に努め、必要経費の精査を行うこと。	

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組13 次代を担う子どもを安心して生み育てることができる環境づくり

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)			H22当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
	13 - 保 - 14	小児救急医療対策事業	医療整備課			19,500			12,800	19,480		12,821	B	必要経費の節減に努めること。研修事業については、目標・効果を明確にすること。		
政策課題6	13 - 保 - 17	地域周産期医療提供体制確保事業	医療整備課			43,200			3,700	31,600		3,700	B	事業実績が芳しくないため、事業のあり方・効果について検討すること。		
政策課題4-2	13 - 保 - 18	待機児童解消推進事業	子育て支援課	組替		211,690			211,690	1,851,306		5,647	B	・保育所整備支援については、H23年度未だで延長された「安心子ども基金」を活用すること。(低年齢児保育推進支援についても同様) ・事業所内保育支援については、0判定(「開設準備助成」+H21・22実績ゼロ「運営助成」=待機児童解消に対する成果に疑問。また、事業所内保育は企業の福利厚生であり県事業としてはなじまないのではないかと) ・送迎保育実施支援については、待機児童解消を目的とし、実施期間(年数)とその間の県負担影響額を十分に考慮したうえで、予算要求すること。		
政策課題6	13 - 保 - 19	周産期医療再生事業	医療整備課			68,500				184,389			A	{地域医療再生計画} 計画終了後に極力一財の負担が生じないよう関係機関と十分に調整すること。		
政策課題6	13 - 保 - 20	周産期医療ネットワーク強化事業	医療整備課	新		35,800			18,100				B	ネットワークシステムの構築にあたっては、関係機関と連携の上、システム内容及び導入地域等について十分検討していただきたい。		
政策課題4-1	13 - 保 - 21	子育て県民運動推進事業	子育て支援課	新		1,368			1,368				B	・子育て応援隊活動推進については、更なる経費節減に努めること。 ・子育て家庭応援推進については、経費節減によりH22事業費の範囲内で要求すること。 ・シンボルマークについては、H22の既決予算内(安心子ども基金)で対応すること。		

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組13 次代を担う子どもを安心して生み育てることができる環境づくり

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額 (千円)				H 2 2 当初予算 (千円)			事業内容	選定案			
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税	うち一財		政策課	財政課	コメント (整理すべき課題など)	
															政策課	財政課
13 - 経 - 1	「仕事」と「家庭」両立支援事業	雇用対策課			1,500			1,500	1,500		1,500	労働者の仕事と家庭の両立を支援するため、子育てを援助する「ファミリー・サポート・センター」の市町村設置の促進、企業・労働者の意識啓発等を行う。		A		
					1,099,684	0	0	610,456	2,705,036	0	334,176					

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組14 家庭・地域・学校の協働による子どもの健全な育成

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額 (千円)			H 2 2 当初予算 (千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
政策課題 5	14 - 教 - 1	協働教育推進総合事業	生涯学習課		組替	10,000			10,000	27,684		3,110	地域・家庭・学校における協働教育の基盤形成、その推進及び啓発を支援する。 ・協働教育基盤形成事業 ・協働教育普及・振興事業 ・教育応援団事業 ・協働教育プラットフォーム事業(地域活動支援、家庭教育支援、学校教育支援等)	B	地域全体で子どもを育てる体制の整備を図るため、保健福祉部など関係部局との連携を密にして、事業を進めていただきたい。	・市町村補助は、事業費×1/2、上限設定とすること。 ・県としての推進体制整備は、本事業のみならず教育庁全体の事業を対象に検討すること。また、派遣社教主事の取扱いについては、今後議論。
	14 - 教 - 2	放課後子ども教室推進事業	生涯学習課			19,200			9,600	18,759		9,409	県内の小学校区において、放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取組を実施することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。	B		・年々事業費が増大する一方で、新たなスキームの検討が必要。 ・概ね平成22年度当初予算と同額程度となるよう、一市町村当たりの補助額に上限を設けるとするなどの工夫をした上で、予算要求すること。
						29,200	0	0	19,600	46,443	0	12,519				

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組15 着実な学力向上と希望する進路の実現

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額 (千円)			H 2 2 当初予算 (千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
政策課題 5	15 - 教 - 1 基本的な生活習慣定着促進事業	教育企画室			1,600			1,600	1,600		1,600		B		リーフレットの作成・活用を2年連続で行う必要性が感じられない。普及啓発手法について、検討のこと。	
	15 - 教 - 2 小中学校学力向上推進事業	義務教育課			10,900			10,900	10,000		10,000		B		・地域学習センターの市町村移行を更に進める取り組みについて、明らかにし、移行目標年度を定めること。 ・昨年度当初予算査定時に、「開催場所の固定化」に関する検討を求めているので、検討状況を明らかにすること。	
	15 - 教 - 3 学力向上サポートプログラム事業	義務教育課			2,800			2,800	2,800		2,800		B		更なる経費縮減に努めること。	
	15 - 教 - 4 高等学校学力向上推進事業	高校教育課			7,900			7,900	5,500		4,500		B		手引き・資料集の印刷部数・ページ数については、必要最低限にとどめ、更なる経費の縮減に努めること。	
政策課題 3	15 - 教 - 5 進路達成支援事業	高校教育課		組替	6,400			6,400	4,500		4,500		B	進路担当者研修会及び連絡会議の実施については、志教育支援事業との連携を図り、取組内容を整理の上、事業を進めていただきたい。	事業費を増額することの必要性が感じられない。H22予算額程度の金額で予算要求すること。	
	15 - 教 - 6 進学拠点校学力向上事業	高校教育課			6,800			6,800	6,800		6,800		B		更なる経費縮減に努めること。	

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組15 着実な学力向上と希望する進路の実現

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額(千円)			H 2 2 当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
15 - 教 - 7	産業人材育成重点化モデル事業	高校教育課			5,200	5,200		5,200	5,200			B		・黒川高校をモデルとして事業展開している意義が失われつつある。 ・キャリアコーディネーターとの違いを明確にし、誘致企業との連携に特化しなければ、発展税の充ちは不可。		
15 - 教 - 8	みやぎクラフトマン21事業	高校教育課			32,396	10,710		32,000	7,420	1,930		B		支援対象校の拡大は認めるが、発展税充当額は、平成22年度当初予算の範囲内とすること。		
15 - 教 - 10	I C T 利活用向上事業	高校教育課			1,400			1,400		1,400		B		更なる経費削減に努めること。(ネットパトロールは、保健福祉部で計上)		
15 - 教 - 11	志教育支援事業	義務教育課		組替	4,000			4,000	2,000	2,000		B	「志教育」推進指定校における取組内容について精査の上、成果の普及が図られるよう、事業を進めていただきたい。	・理念が先行しており、各事務所の推進会議が機能するか疑問がある。 ・関係者が統一した事業イメージを構築した上で、予算要求すること。		
政策課題5	「学ぶ土台づくり」普及啓発事業	教育企画室		組替	4,800			4,800	1,000	1,000		B	「学ぶ土台」の形成に向けて、事業の成果を把握するとともに、事業内容を引き続き検討し、効果的に事業を進めていただきたい。	・「学ぶ土台づくり」に関係する各事業の進行管理を着実にを行うこと。 ・効果的な普及・啓発について、更なる検討を。		
政策課題5	幼・保・小連携推進事業	義務教育課		新	3,305			3,305				B	各地域において、幼・保・小の連携・交流が早期に図られるよう、研修会の実施方法やモデル地区における研究成果の普及方法について十分検討の上、事業を進めていただきたい。	・協働教育推進総合事業との効果的な連携について更なる検討を。 ・市町村内で複数の担当課にまたがる事業となるため、委託後の県の関与手法についても、予め検討しておくこと。		
政策課題3	県立高等学校キャリアアドバイザー事業	高校教育課		新	20,377			20,377				C	雇用情勢が大変厳しい中、生徒の希望する進路の実現のため、県内のすべての県立高等学校にキャリアアドバイザーを配置(緊急雇用創出事業)するとともに、就職希望者が多く、就職内定率が低い高校には、別に経験豊富なキャリアアドバイザーを継続して配置することで、企業や生徒との信頼関係を深め、就職指導の充実を図る。	平成23年度については、緊急雇用創出事業により対応することとし、キャリアアドバイザーの成果等を検証の上、必要性等について再検討していただきたい。		
					107,878	15,910	0	70,282	72,800	12,620	36,530					

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組16 豊かな心と健やかな体の育成

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額 (千円)			H 2 2 当初予算 (千円)			事業内容	選定案		コメント (整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
16 - 教 - 3	みやぎアドベンチャープログラム事業	高校教育課			2,275			2,275	2,275		2,275		B		更なる経費縮減に努めること。	
16 - 教 - 4	登校支援ネットワーク事業	義務教育課			38,100			21,900	36,692		20,536		B		不登校児童生徒に対する学校の取組を支援するとともに、学校、家庭、関係機関が連携したネットワークを構築し、不登校児童生徒に対する学校復帰に向けた多様な支援を行う。 ・在学青少年育成員の配置 ・スクールソーシャルワーカーの配置 ・問題を抱える子ども等の自立支援	不登校対策を行っている他事業との連携による効率化の検討が不十分。不登校対策をどのように進めるかの全体像が必要。
16 - 教 - 5	教育相談充実事業	義務教育課			179,958			126,877	143,853		99,551		B	スクールカウンセラーの配置箇所及び専門カウンセラーの勤務日数等については、必要性・有効性を検証の上、事業を進めていきたい。	・傾斜配置によって、中学校で人手不足を来しているとは言えない。 ・効果検証や他事業との連携による効率化の検討が不十分。 ・不登校対策をどのように進めるかの全体像が必要。	
16 - 教 - 6	高等学校スクールカウンセラー活用事業	高校教育課			52,828			52,828	52,828		52,828		B		これまで同様、特別支援学校への傾斜配置を行うこと。	
16 - 教 - 7	総合教育相談事業	高校教育課			14,900			13,400	13,489		13,430		B		自殺対策緊急強化基金終了後の夜間対応のあり方と共に、全日の相談体制についても、再検討の余地があるのではないか。	
16 - 教 - 8	みやぎの子どもの体力・運動能力充実プロジェクト事業	スポーツ健康課			2,000			2,000	1,792		1,792		B		更なる経費縮減に努めること。	
16 - 教 - 9	健康教育推進充実事業	スポーツ健康課			4,000			500	3,985		447		B		更なる経費の縮減に努めること。	

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組16 豊かな心と健やかな体の育成

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額 (千円)			H 2 2 当初予算 (千円)			事業内容	選定案		コメント (整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
16 - 教 - 11	生徒指導支援事業	義務教育課		新	767,080			558,661					B	これまで通常事業として実施してきた教員加配については、来年度から重点化しなければならぬ理由を明らかにしていきたい。	・効果検証や他事業との連携による効率化の検討が不十分。 ・不登校対策をどのように進めるかの全体像が必要。	
					1,061,141	0	0	778,441	254,914	0	190,859					

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組17 児童生徒や地域のニーズに応じた特色ある教育環境づくり

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)			H22当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
17-教-1	学級編制弾力化(少人数学級)事業	義務教育課			1,365,679			976,268	1,365,679		976,268		B		国で検討されている制度変更の議論の状況を注視すること。	
17-教-3	高等学校入学者選抜改善事業	高校教育課			2,000			2,000	2,000		2,000		B		更なる経費縮減に努めること。	
17-教-5	魅力ある県立高校づくり支援事業	高校教育課			10,000			10,000	5,000		5,000		B	指定校における取組内容について精査の上、成果の普及が図られるよう、事業を進めていただきたい。	・予算額を増額する根拠がない。 ・新たな視点である「志教育」について、位置づけを明確にすること。	
17-教-6	時代に即応した学校経営支援事業	総務課			430			430	430		430		B		更なる経費縮減に努めること。	
17-教-7	学校評価事業	高校教育課			1,908			1,908	1,908		1,908		B		更なる経費縮減に努めること。	
17-教-9	小・中学校外部人材活用事業	義務教育課			39,875			26,630	39,875		26,630		B		更なる経費縮減に努めること。	
17-教-10	特別支援教育システム整備事業	特別支援教育室			61,200			61,200	66,801		66,801		B		更なる経費縮減に努めること。	

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組17 児童生徒や地域のニーズに応じた特色ある教育環境づくり

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額(千円)			H 2 2 当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
17 - 教 - 11	特別支援教育研修充実事業	特別支援教育室			1,142			1,142	1,142	1,142		B		更なる経費削減に努めること。		
17 - 教 - 12	特別支援教育地域支援推進事業	特別支援教育室			762			762	762	762		B		更なる経費削減に努めること。		
17 - 教 - 13	医療的ケア推進事業	特別支援教育室			91,652			91,652	91,652	91,652		B		・富ヶ丘分教室の必要数について、早急に把握すること。 ・厚生労働省で、特別支援学校における医療行為の拡大について検討中であることから、その動向によっては、教員への研修を拡充し、看護師に依頼する範囲を縮小すること。		
17 - 教 - 14	実践的指導力と人間性重視の教員採用事業	教職員課			12,900			7,700	7,932	5,787		B		知事部局、警察本部においては採用事業の拡充は予定されていないことから、事業費を増加させない方法で、改善を行うこと。		
17 - 教 - 15	教職員CUP(キャリア・アップ・プログラム)事業	教職員課			350,575	2,000		348,575	241,980	2,000	239,980		B		・明日を担う産業人材養成教員派遣研修事業は、商業・水産業に派遣することによる効果が不明。これまでの派遣者についても、その後の技能検定取得状況等の成果を明らかにすること。 ・更なる経費削減に努めること。	
17 - 教 - 16	教育・福祉複合施設整備事業	教職員課			88,400			36,300	11,200		11,200		B		更なる経費削減に努めること。	

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組17 児童生徒や地域のニーズに応じた特色ある教育環境づくり

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)				H22当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)	
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税	うち一財		政策課	財政課	政策課	財政課
17 - 教 - 17	特別支援学校校舎改築事業	特別支援教育室施設整備課			79,630			13,130	61,000		9,700		B		建学枠の範囲内で対応すること。	
政策課題 5 17 - 教 - 18	発達障害早期支援事業	特別支援教育室		新	1,850			1,850					B	発達障害の早期発見と適切な対応(支援)のため、モデル地域の拡大に向けた取組について十分検討の上、事業を進めていただきたい。	・終期以降は市町村へ確実に引き継ぐことを見据えて、事業を構築すること。 ・特にファイル配布のあり方については、疑問。	
17 - 教 - 19	特別支援学校スクールカウンセラー活用事業	特別支援教育室		新	9,218			9,218					C	特別支援学校におけるスクールカウンセラーの活用については、これまでの成果等を踏まえ、必要性及び有効性を再検討していただきたい。	・生徒一人当たりの教員数が多い特別支援学校に必要な理由が希薄。これまでどおり高校分の傾斜配置により対応すること。 ・教職員のカウンセリング力不足が問題であれば、その要因を分析した上で、対策を考えること。	
					2,117,221	2,000	0	1,588,765	1,897,361	2,000	1,439,260					

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組18 多様な就業機会や就業環境の創出

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)			H22当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
18 - 環 - 1	「女性の子カラは企業の力」普及推進事業	共同参画社会推進課			1,000			1,000	800		800		B		開催方法を検討し、経費削減に努めること。	
18 - 保 - 1	母子自立支援対策事業	子育て支援課			48,937			14,247	58,355		16,794		B		必要経費の精査を行うこと。	
18 - 保 - 2	障害者就業・生活支援センター事業	障害福祉課			37,030			18,515	31,740		15,870		B		必要経費の削減に努めること。	
18 - 保 - 3	みやぎ障害者ITサポート事業	障害福祉課			18,800			9,400	18,800		9,400		B		必要経費の削減に努めること。	
18 - 保 - 4	就労支援事業	障害福祉課			4,214			2,864	4,214		2,864		B		必要経費の削減に努めること。	
18 - 保 - 6	障害者工賃向上支援総合対策事業	障害福祉課			5,600			2,800	5,600		2,800		B		必要経費の削減に努めること。	
18 - 経 - 1	若年者就職支援ワストップセンター設置事業	雇用対策課			46,200			46,200	46,200		46,200		A			

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組18 多様な就業機会や就業環境の創出

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)				H22当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)	
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税	うち一財		政策課	財政課	政策課	財政課
18-経-2	みやぎの若者の職業的自立支援対策事業(ニート対策事業)	雇用対策課			3,100				3,100	3,100	3,100		B			当初予算計上額が過大のため、適正な補助額を予算計上すること。
18-経-3	新規大卒者等就職援助事業	雇用対策課			2,100				2,100	2,070	2,070		B			ガイダンスの開催日数を見直すなど経費を節減すること。
政策課題 3 18-経-4	高卒就職者援助事業	雇用対策課		組替	16,969				16,969	1,136	1,136	合同就職面接会、出前カウンセリング、企業説明会及び職場定着セミナー等の開催並びに求人開拓等による就職支援システム及び企業情報や就職支援メニューを掲載したホームページを構築・管理し、高卒者の就職促進と離職率の改善を図るとともに、県内企業の若年労働者確保を支援する。	B		<p>【職場定着セミナー】：B</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他団体がやっている場合は実施しないこととし、実施する場合の経費は企業負担とすること。 <p>【就職システム：求人開拓】：B</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内については教育庁対応とし、本事業では県外企業に特化し、学校等の要望に加え広く開拓を行うこと。 <p>【就職システム：情報収集】：C</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別具体の表面的な企業情報については教育庁対応すること。 ・企業の内実については、公平性・責任問題の観点から慎重に。 <p>【就職システム：支援助言】：B</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記で得た情報についてのみ本事業で対応することは非効率なため不可。 ・本事業での役割は、高度な専門知識を生かし、教育庁では対応できないような高度案件に特化すること。(産人課要求分の振替え) <p>【HP運営管理】：C</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HPの核は企業求人情報の提供だが、厚生労働省のHPで提供されており、県で行う理由に乏しい。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・求人開拓・情報収集・就職支援援助については本来であれば教育庁が対応すべき事項と思慮される。 ・本事業についてはH23までの実施とし、H24以降については、教育庁と役割分担を明確にしたうえで再度事業を構築すること。 ・当初予算要求時には、これらに加え経商部らしい高卒雇用対策を提案すること。 	
18-経-5	障害者就業・生活サポート事業	雇用対策課			6,700				6,700	6,700	6,700	障害者の職業的自立に向け、働く場の確保から職場定着に至るまでの支援を一貫して行う「障害者就業・生活サポートセンター」の運営を補助する。	C			支援センターへの移行条件の確認等、厚生労働省と調整を進め、移行できる内諾を得た場合は、当初予算に計上しないこと。
政策課題 3 18-経-7	緊急雇用創出事業	雇用対策課			2,264,482					6,807,966		<p>急激な経済情勢の変動により、離職を余儀なくされた非正規労働者及び中高年齢者等に対して、次の雇用へのつなぎとして一時的な雇用・就業機会を創出するとともに、安定的な求職活動ができるような支援体制の整備を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雇用期間 6か月以内(1回更新あり) 重点分野雇用創出事業は1年以内(原則更新不可) ・求職者総合支援センターを設置し、相談等を実施 	B		H23年度で最終年度であることから、余すことなく基金を活用できるように対策を講じること。	

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組18 多様な就業機会や就業環境の創出

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額 (千円)				H 2 2 当初予算 (千円)			事業内容	選定案			
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税	うち一財		政策課題	財政課題	コメント (整理すべき課題など)	
															政策課題	財政課題
政策課題 3	18 - 経 - 8 ふるさと雇用再生特別基金事業	雇用対策課			2,221,719				2,674,593			地域内でニーズがあり、かつ、今後の地域の発展に資すると見込まれる事業のうち、雇用継続が見込まれる事業において、地域求職者等を雇い入れて安定的な雇用機会の創出を図る。 ・雇用期間 原則1年以上 ・一時金の支給 正規雇用した事業主に30万円/人を支給		B		H23年度で最終年度であることから、余すことなく基金を活用できるよう対策を講ずること。
政策課題 3	18 - 経 - 9 みやぎ雇用創出対策事業	雇用対策課		新	35,600			35,600	19,000		19,000	非自発的離職者を雇い入れた事業主等に奨励金を支給することにより、離職者の再就職を促進する。 ・中高年齢(40～64歳)の非自発的離職者を雇い入れた事業主 ・非自発的離職者を雇い入れた農業法人 ・非自発的離職者を雇い入れたNPO法人 H 2 2 9月補正		B		
					4,712,451	0	0	159,495	9,680,274	0	126,734					

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組19 安心できる地域医療の充実

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額(千円)			H 2 2 当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
19 - 総 - 1	救急搬送実施基準策定事業	消防課				349			349	760		760		A	円滑な搬送・受入体制の実現に向け、早期の基準策定を図ること。	
19 - 保 - 1	宮城県ドクターバンク事業	医療整備課				5,500			5,500	5,462		5,462		A	必要経費の精査に努めること。	
19 - 保 - 2	医学生修学資金等貸付事業	医療整備課				106,200			68,400	111,000		92,400		A	東北大学の動向に注視し、必要経費の精査に努めること。	
19 - 保 - 5	女性医師支援事業	医療整備課				12,500				12,500				A	[地域医療再生計画] 計画終了後に極力一財の負担が生じないよう関係機関と十分に調整すること。	
19 - 保 - 6	看護師確保総合対策事業	医療整備課		新		34,533			6,387				B	総合的なパッケージとして展開するにあたっては、各種施策との連携を図り、看護職員の確実な確保に繋がるよう、事業を進めていただきたい。	【小規模看護師等養成所運営強化事業】 通常事業の高上げは認めない。 【看護教員継続研修事業、看護学生・未就業看護師病院就職ガイダンス、新人看護職員研修事業】 必要経費を精査すること。 【新人看護職員多施設合同研修】 参加者負担も検討すべき。 【研修責任者研修、短時間正規雇用等導入支援事業】 予算をかけずに対応を検討すべき。 【潜在看護職員復職研修事業】 ナースセンター事業費の一財を振り替えるなら可。	
19 - 保 - 7	回復期リハビリテーション医療体制整備推進事業	健康推進課				6,000			6,000	4,000		4,000		B	必要経費の節減に努めること。	

政策課題
6

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組19 安心できる地域医療の充実

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)			H22当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
19 - 保 - 8	地域リハビリテーション体制整備推進事業	健康推進課			6,100			6,100	6,100	6,100		B		事業効果を検証し、必要経費の節減に努めること。		
19 - 保 - 9	リハビリテーション支援機能強化事業	健康推進課			4,760			4,760	4,760	4,760		B		必要経費の節減に努めること。		
政策課題6 19 - 保 - 10	救急医療再生事業	医療整備課			1,236,200				107,830			A		【地域医療再生計画】 計画終了後に極力一財の負担が生じないよう関係機関と十分に調整すること。		
19 - 保 - 11	がん対策総合推進事業	疾病・感染症対策室		組替	359,855			327,476	66,280	33,901		B		事業効果を検証し、経費節減に努めること。 【がん登録事業】 新規データベースシステム導入については、費用の精査が必要。 【子宮頸がん予防対策強化事業】 市町村・他県の動向に注視すること。		
19 - 保 - 12	認定看護師養成事業	医療整備課			6,100				9,626			B		派遣助成について、派遣ルールについて精査すること。		
19 - 保 - 13	在宅緩和ケア対策推進事業	疾病・感染症対策室			6,300			3,200	6,300	3,150		B		事業効果を検証し、経費節減に努めること。		
政策課題6 19 - 保 - 18	二次救急体制機能強化事業	医療整備課		組替	47,197			882	46,764	882		B		事業効果を検証し、経費節減に努めること。		

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組19 安心できる地域医療の充実

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額(千円)			H 2 2 当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
政策課題 6	19 - 保 - 21 救命救急センター運営費補助事業	医療整備課			66,000			33,000	65,964		32,982		B		事業効果を検証し、経費節減に努めること。	
	19 - 保 - 23 医師育成機構運営事業	医療整備課		新	25,000								B	県全体として医師の定着を促進できるように、「医師育成機構」(仮称)の運営にあたっては、東北大学など関係機関との連携を密にして、事業を進めていただきたい。	[地域医療再生計画] 計画終了後に極力一財の負担が生じないよう関係機関と十分に調整すること。	
	19 - 保 - 24 地域医療研修センター整備・運営支援事業	医療整備課		新	78,750								B	地域医療研修センターの運営にあたっては、東北大学外の医療従事者等の利用や、女性医師等の復職支援への利用が十分図られるよう、事業を進めていただきたい。	[地域医療再生計画] 計画終了後に一財の負担が生じないよう関係機関と十分に調整すること。	
政策課題 6	19 - 保 - 25 受入困難事案患者受入医療機関支援事業	医療整備課		新	10,644			7,096					B	救急医療再生事業及び救急ベッド空床確保促進事業と連携し、救急搬送の受入円滑化及び救急搬送時間の短縮化が図られるよう、事業を進めていただきたい。	県が2/3を負担する理屈がない(9補では県負担の議論は全くしていない)。件数の根拠も希薄。	
政策課題 6	19 - 保 - 26 救急ベッド空床確保促進事業	医療整備課		新	36,125			5,322					B	救急医療再生事業及び受入困難事案患者受入医療機関支援事業と連携し、救急搬送の受入円滑化及び救急搬送時間の短縮化が図られるよう、事業を進めていただきたい。 なお、慢性期病院相互の受入支援については、必要性について再検討していただきたい。	退院コーディネーターを配置した上で、さらに補助金(全額一財)が必要か。まずは、コーディネーターの効果を見るべき。	
					2,048,113	0	0	474,472	447,346	0	184,397					

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組20 生涯を豊かに暮らすための健康づくり

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額(千円)			H 2 2 当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
20 - 保 - 1	みやぎ21健康プラン推進事業	健康推進課			12,786		7,914	13,146	10,817		B		事業効果を検証し、経費節減に努めること。 <メタボリックシンドローム対策戦略事業> 県の役割(やるべきこと)を整理し、重点ポイントについて精査すること。より効果的な事業内容について検討すること。			
20 - 保 - 3	みやぎの食育推進戦略事業	健康推進課			3,800		3,800	4,200	4,200		B		事業効果を検証し、経費節減に努めること。			
20 - 保 - 4	感染症対策事業	疾病・感染症対策室			30,530		15,461	30,530	15,461		B		適正な事業費の把握に努めること。			
20 - 保 - 5	新型インフルエンザ対策事業	疾病・感染症対策室 業務課			195,031		194,724	194,467	194,160		B		適正な事業費の把握に努めること。			
20 - 保 - 6	心の健康づくり推進事業	障害福祉課			4,911		4,296	4,911	4,002		B		国庫による影響について、事業費の見直しを行い、節減に努めること。			
20 - 保 - 7	歯科保健対策総合強化事業	健康推進課		組替	17,500		5,000	4,458			B		事業効果を検証し、経費節減に努めること。 歯科疾患実態調査はビジョン推進事業の対象外。			

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組20 生涯を豊かに暮らすための健康づくり

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額 (千円)				H 2 2 当初予算 (千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)	
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税	うち一財		政策課	財政課	政策課	財政課
20 - 保 - 8	自殺対策緊急強化事業	障害福祉課			69,800				74,065				B		心の健康づくり推進事業との関連性を整理し、基金事業がなくなるH24以降の展開も考慮した事業内容で要求すること。	
20 - 保 - 9	肝炎対策事業	疾病・感染症対策室			326,251			159,895	326,251		159,895		B		適正な事業費の把握に努めること。	
					660,609	0	0	391,090	652,028	0	388,535					

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組21 高齢者が元気に安心して暮らせる環境づくり

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額(千円)			H 2 2 当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
21 - 保 - 2	明るい長寿社会づくり推進事業	長寿社会政策課			50,217			25,209	50,217		25,209		B		必要経費の節減に努めること。	
21 - 保 - 3	介護予防に関する事業評価・市町村支援事業	長寿社会政策課			4,600			2,300	4,600		2,300		B		必要経費の節減に努めること。	
21 - 保 - 4	地域包括支援センター職員等研修事業	長寿社会政策課			2,200			2,200	3,279		3,279		B		必要経費の節減に努めること。	
21 - 保 - 5	認知症地域医療支援事業	長寿社会政策課		組替	6,768			3,384	955		478		B	仙台市と連携し、県内の認知症対策の一層の充実に図られるよう、事業を進めていただきたい。	認知症疾患医療センターの設置については、圏域ごとの認知症患者数や、地域の医療体制を踏まえた上で、最も効果的な設置箇所を選定し予算要求すること。	
21 - 保 - 6	特別養護老人ホーム建設費補助事業	長寿社会政策課			763,000			31,700	1,216,180		80		B		必要経費の精査を行うこと。	
21 - 保 - 7	療養病床転換助成事業	長寿社会政策課			25,200			4,830	25,200		4,830		B		必要経費の節減に努めること。	
21 - 保 - 8	高齢者虐待対策事業	長寿社会政策課			3,395			936	3,395		936		B		必要経費の節減に努めること。	

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組21 高齢者が元気に安心して暮らせる環境づくり

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額 (千円)			H 2 2 当初予算 (千円)			事業内容	選定案				
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	コメント(整理すべき課題など)	
															政策課	財政課
21 - 保 - 10	介護支援専門員資質向上事業	長寿社会政策課			19,784			6,733	19,784	6,733			B		必要経費の節減に努めること。	
21 - 保 - 11	介護支援専門員支援体制強化事業	長寿社会政策課			3,818			3,818	3,818	3,818			B		必要経費の節減に努めること。	
21 - 保 - 12	認知症地域ケア推進事業	長寿社会政策課			12,400				13,467				B		必要経費の節減に努めること。	
21 - 保 - 13	ねんりんピック宮城・仙台大会開催事業	ねんりんピック推進室			74,835			74,835	9,400	9,400			B		式典経費の節減等により総経費の抑制に努めるとともに、市町村実行委員会への補助金の対象を精査することにより、必要経費の節減に努めること。	
					966,217	0	0	155,945	1,350,295	0	57,063					

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組22 障害があっても安心して生活できる地域社会の実現

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額 (千円)			H 2 2 当初予算 (千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
22 - 保 - 1	バリアフリーみやぎ推進事業	社会福祉課			2,600			2,600	1,800		1,800		B		事前に関係機関と十分に協議し、事業内容を精査すること。	
22 - 保 - 2	高次脳機能障害者支援事業	障害福祉課			2,600			1,300	1,800		900		B		既存の研修事業の組み替えで対応し、H22事業費の範囲内で要求すること。	
22 - 保 - 3	発達障害者支援センター事業	障害福祉課			24,000			12,000	24,000		12,000		B		必要経費の節減を行うこと。	
22 - 保 - 4	精神障害者地域移行・地域定着支援事業	障害福祉課		組替	29,048			10,956	7,970		3,986		B	地域定着支援事業については、地域移行支援事業の成果等を検証した上で、必要性・有効性等について再検討していただきたい。	・地域移行支援事業については、市町村との連携や精神科病院へのアプローチをこれまで以上に強化し、事業成果を高めること。 ・地域定着支援事業については、必要経費を十分に精査すること。また、国庫を最大限活用し県費持出の圧縮に努めること。	
22 - 保 - 5	障害児(者)相談支援事業	障害福祉課			59,300			58,700	59,293		58,695		B		必要経費の節減に努めること。	
22 - 保 - 9	地域福祉推進事業	社会福祉課			1,000			1,000	1,100		1,100		B		地域福祉の目的、県の役割を明確にすること。	
22 - 保 - 10	障害者グループホーム等整備促進事業	障害福祉課			44,700			6,100	59,853		1,653		B		必要経費の精査を行うこと。	

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組2.2 障害があっても安心して生活できる地域社会の実現

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)				H22当初予算(千円)			事業内容	選定案				コメント(整理すべき課題など)	
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税	うち一財		政策課	財政課	政策課		財政課	
															政策課	財政課		
22 - 保 - 11	A.L.S等総合対策事業	疾病・感染症対策室			30,045			22,472	30,045		22,472	<ul style="list-style-type: none"> ・神経難病に係る医療ネットワークの構築 ・患者個人ネットワークの構築 ・コミュニケーション機器に関する相談・技術者派遣 ・在宅療養患者に対する介護人派遣 ・地域支援ネットワークの充実 			B			事業効果を検証し、経費節減に努めること。
22 - 保 - 12	難病患者等自立支援事業	疾病・感染症対策室			10,484			5,242	10,070		5,035	<ul style="list-style-type: none"> ・難病相談支援センターの設置 			A			事業効果を検証し、経費節減に努めること。
22 - 保 - 13	新拓桃医療療育センター等整備事業	障害福祉課		新	72,093			19,095				拓桃医療療育センターが県立の肢体不自由児施設としてこれまで積み上げてきた医療・療育・リハビリテーションの実績を活かしつつ、肢体不自由児を中心とする障害児を巡る環境の変化や障害児施設・事業体系の見直しの動向などを踏まえながら、併設されている拓桃支援学校と共に移転新築する。			B			必要最小限の規模及び機能を十分に検討し、事業費の圧縮に努めること。
					275,870	0	0	139,465	195,931	0	107,641							

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組23 生涯学習社会の確立とスポーツ・文化芸術の振興

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額(千円)			H 2 2 当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
23 - 環 - 1	みやぎ県民文化創造の祭典(芸術銀河)開催事業	消費生活・文化課			17,800			17,800	17,100	17,100		B		・広域芸術文化活動の負担金については、企業協賛金などにより、縮減に努めること。 ・東北文化の日については、同種事業と連携を図って実施すること。また、負担金徴収については、H22年度成果を判断し再度各県と調整すること。		
23 - 教 - 1	図書館市町村連携事業	生涯学習課			53,500			53,500	53,545	53,545		B		更なる経費縮減に努めること。		
23 - 教 - 2	みやぎ県民大学推進事業	生涯学習課			4,400			4,000	4,439	3,998		B		更なる経費縮減に努めること。		
23 - 教 - 3	広域スポーツセンター事業	スポーツ健康課			15,000			15,000	15,000	15,000		B		更なる経費縮減に努めること。		
23 - 教 - 4	スポーツ選手強化対策事業	スポーツ健康課			140,576			140,576	140,576	140,576		B		更なる経費縮減に努めること。		
23 - 教 - 5	みやぎの文化育成支援事業	生涯学習課			6,800			6,800	6,826	6,826		B		更なる経費縮減に努めること。		
23 - 教 - 6	図書館貴重資料保存修復事業	生涯学習課			2,000			2,000	2,031	2,031		B		更なる経費縮減に努めること。		

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組23 生涯学習社会の確立とスポーツ・文化芸術の振興

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額 (千円)				H 2 2 当初予算 (千円)			事業内容	選定案		コメント (整理すべき課題など)	
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税	うち一財		政策課	財政課	政策課	財政課
23 - 教 - 7	瑞巖寺修理補助事業	文化財保護課			17,775			17,775	17,775		17,775		B		更なる経費削減に努めること。	
23 - 教 - 8	美術館教育普及事業	生涯学習課			5,200			5,200	5,134		5,134		B		更なる経費削減に努めること。	
					263,051	0	0	262,651	262,426	0	261,985					

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組24 コンパクトで機能的なまちづくりと地域生活の充実

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額 (千円)			H 2 2 当初予算 (千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
24 - 企 - 1	地方生活バス路線の維持・活性化事業	総合交通対策課			129,616			129,616	129,616	129,616		A		・県として過疎化の問題にどう対応するのか、方向性を示す必要がある。 ・補助スキームとして単なる赤字補填ではなく、事業者の自助努力を促すインセンティブの付与等を検討すること。		
24 - 企 - 2	第三セクター鉄道対策事業	総合交通対策課			29,964			29,964	31,303	31,303		A		「新経営健全化5ヵ年計画」が着実に実行されているか、県単補助事業が適切に進捗しているか随時検証する必要がある。		
24 - 企 - 3	離島航路運航維持対策事業	総合交通対策課			180,985			77,985	180,985	77,985		A		・補助スキームとして単なる赤字補填ではなく、事業者の自助努力を促すインセンティブを付与等を検討すること。 ・離島振興とセットで事業展開を検討すること。		
24 - 企 - 5	集落力向上支援事業	地域振興課			1,532			1,532	700	700		B		・県として過疎化の問題にどう対応するのか、方向性を示す必要がある。 ・支援集落での取組が予算をかけずに継続するような支援の方法(人材発掘,育成等)を検討すること。		
24 - 企 - 6	移住・交流推進事業	地域振興課			1,177			1,177	882	882		B		地域振興で何を指すのかを明らかにした上で、事業展開、他事業との関連を整理し、重点化すべき理由を示すこと。		
24 - 経 - 1	中心市街地商業活性化計画策定支援事業	商工経営支援課			1,599			1,599	1,600	1,600		A				
24 - 経 - 2	コンパクトで活力あるまちづくり支援事業	商工経営支援課			1,152			1,152	650	650		B		節減余地がないか再度確認の上、経費を節減すること。		

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組24 コンパクトで機能的なまちづくりと地域生活の充実

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額(千円)			H 2 2 当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
24 - 土 - 1	都市計画基礎調査	都市計画課			26,000			26,000	24,000			B		・公共キャップ・シーリング枠内で実施すること。 ・更なる経費節減に努めること。		
24 - 土 - 2	仙石線多賀城地区連続立体交差事業	都市計画課			1,440,000			18,700	1,505,000			B		公共キャップ・シーリング枠内で実施すること。		
24 - 土 - 3	市街地再開発事業	建築宅地課			96,000			94,000	3,800			B		公共キャップ・シーリング枠内で実施すること。		
					1,908,025	0	0	381,725	1,878,536	0	269,636					

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組25 安全で安心なまちづくり

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)			H22当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
政策課題7	25 - 環 - 1 安全・安心まちづくり推進事業	共同企画社会推進課			5,500			5,500	3,880		3,880		B		具体的な普及、広報啓発内容を示すこと。	
	25 - 環 - 2 消費生活センター機能充実事業	消費生活・文化課			118,544			257	185,300		257		B		<消費者行政活性化基金事業>基金活用期間が1年延長されたので、有効かつ機能強化が図れるよう努めること。	
政策課題7	25 - 保 - 2 子ども人権対策事業	子育て支援課			2,107			3	2,218		59		B		必要経費の節減を行うこと。	
政策課題7	25 - 保 - 3 配偶者暴力(DV)被害者支援対策事業	子育て支援課		組替	2,500			1,121	929		31		B	配偶者暴力(DV)被害者支援対策については、実施回数の見直しを行い、必要最小限で要求すること。DV基本計画改定については、前回改定のH20実績を踏まえて事業費の見直しを行うこと。	事業検討会へのアドバイザー派遣については、実施回数を見直しを行い、必要最小限で要求すること。DV基本計画改定については、前回改定のH20実績を踏まえて事業費の見直しを行うこと。	
	25 - 保 - 4 薬物乱用防止推進事業	薬務課			1,627			1,627	1,627		1,627		A		事業効果を検証し、経費節減に努めること。	
	25 - 警 - 1 地域安全対策推進事業	会計課(生活安全企画課・地域課)			18,820			18,820	2,132		2,132		B		警察官の定数や、非常勤職員の増減等を考慮して判断。	
	25 - 警 - 2 みやぎ安全・安心活性化プラン推進事業	会計課(少年課)			4,453			4,453					B		警察官の定数や、非常勤職員の増減等を考慮して判断。	

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組25 安全で安心なまちづくり

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)				H22当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)	
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税	うち一財		政策課	財政課	政策課	財政課
25 - 警 - 3	ストーカー・DV相談体制整備事業	会計課 (生活安全企画課)		新	7,880				7,880				ストーカー・DV等の相談について、事業把握の初期段階から関係機関と連携を図り、被害者保護を優先した対応、被害の重大化防止のために専門的知識を有するストーカー・DV専門アドバイザーを配置する。	B	正職員とアドバイザーの専門的知識の違いを明確に示した上で、適切な配置に努めていただきたい。	まずは、直接的にストーカーやDVに関する相談業務に関わり、判断を行うこととなる警察官や警察安全相談員など、既存スタッフの知識・資質の向上を図るための対策を行うべきではないか。
					161,431	0	0	39,661	196,086	0	7,986					

政策課題
7

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組26 外国人も活躍できる地域づくり

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額 (千円)			H 2 2 当初予算 (千円)			事業内容	選定案		コメント (整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
26 - 経 - 1	多文化共生推進事業	国際経済・交流課			7,298	0	0	5,536	8,300	0	5,437		B		節減余地がないか再度確認の上、経費を節減すること。	
					7,298	0	0	5,536	8,300	0	5,437					

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組27 環境に配慮した社会経済システムの構築と地球環境保全への貢献

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)			H22当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
政策課題8	27 - 環 - 1	環境基本計画推進事業	環境政策課	組替	6,940		5,000	548	1,297	655		B	「みやぎe行動(eco do!)宣言登録」実証「見える化」事業の実施にあたっては、環境配慮行動の実践が、小学校教育を入口に家庭や地域に波及するよう、事業を進めていただきたい。	<産廃充当事業・一部> 県施設を利用し、経費節減に努めること。		
	27 - 環 - 2	宮城県グリーン製品普及拡大事業	資源循環推進課		2,000				2,500			A	グリーン購入促進条例に基づき、グリーン購入を普及促進するための施策として、産業廃棄物等の循環資源を利活用するなど環境に配慮した製品を認定し、その普及を図る。	<産廃充当事業> 利用拡大、普及促進が図れるよう効果的な内容を実施すること。		
政策課題8	27 - 環 - 3	みやぎ地球温暖化対策地域推進事業	環境政策課	組替	93,116		91,076	2,040	5,200	5,200		B	環境情報センターの具体の整備計画については移転の必要性を含めて精査の上、事業を進めていただきたい。	新たな実行計画を実現できるよう、地球温暖化防止活動推進員や「ダメだっちゃん温暖化県民会議」を活用すること。		
政策課題8	27 - 環 - 4	自然エネルギー等・省エネルギー促進事業	環境政策課	組替	198,158		196,858	1,300	2,300	2,300		B	CO2削減量の測定を行うなど事業効果を把握するとともに、事業目的であるEV/PHV及び太陽光発電システムの県内への普及促進が着実に図られていくよう、取組を進めていただきたい。	自然エネルギー・省エネルギー大賞のあり方について検討すること。		
政策課題8	27 - 環 - 6	クリーンエネルギーみやぎ創造プラン推進事業	環境政策課 資源循環推進課	組替	174,300		170,000	1,000	99,300	1,000		B	みやぎ環境推進事業については、クリーンエネルギーの利活用の促進等が図られるよう、事業内容について精査の上、事業を進めていただきたい。	プロジェクトの推進に向けて効果的に実施すること。		
	27 - 環 - 7	くろかわ地域循環圏創造推進事業	資源循環推進課		1,000				1,000	1,000		A	多くの企業の集積が進んでいる黒川地域において、生産活動の本格化や地域内への移住などが加速的に増加し環境負荷が高まる懸念がある。そのため進出企業と地元自治体が協調・連携し、廃棄物の3R、地球環境保全及び環境共生をテーマに「くろかわ地域循環圏」の創造に取り組む。	県施設を利用し、経費節減に努めること。		
政策課題8	27 - 経 - 1	クリーンエネルギー・省エネルギー関連新製品創造支援事業	新産業振興課	新	26,895		26,895					B	市場ニーズを的確に把握した上で、公募型事業提案の具体テーマを設定し、着実に新製品を開発していただきたい。	・共同開発事業はH25までの3カ年とし、1年あたり1,000万円以内の研究経費とする。 ・補助事業はH27までの5カ年とし、1年あたりの補助額は1,000万円を上限とし、その中に出展経費補助も盛り込むこと。なお、H27の補助は出展経費のみとする。		

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組27 環境に配慮した社会経済システムの構築と地球環境保全への貢献

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23 要求額(千円)			H22当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
政策課題 2	27 - 農 - 1	農地・水・環境保全 営農活動支援事業	農産園芸 環境課			61,400			58,000	61,400		58,000	B		一層の経費抑制に努められたい。	
	27 - 農 - 2	環境にやさしい農業 定着促進事業	農産園芸 環境課	組替		15,918			9,418	13,318		6,818	B		見える化検証事業については、見える化に関する県としての方向性を定めず、試行・試験販売に補助金を交付することは適当でない。	
	27 - 農 - 3	木質バイオマス利用 推進対策事業	林業振興 課			7,200			7,200	7,400			B		本事業、森林整備加速化・林業再生基金事業及び環境税充当事業の補助対象、補助割合等を整理しておくこと。	
政策課題 8	27 - 農 - 4	せせらぎ水路小水力 発電普及推進事業	農村整備 課	新									B	(H24年度実施)	あくまでも本事業はモデル事業として実施するものであり、小水路小水力発電所を今後県内において普及させる方を十分検討するなど将来を見据えながら事業を実施していくこと。	
政策課題 8	27 - 農 - 5	みやぎ温暖化防止森林 づくり担い手確保 事業	林業振興 課	新		12,734			12,734				B		・みやぎの森林・林業インターンシップ事業は、人材不足である受入事業者、意欲ある林業就業希望者の双方においても有益なものであることから一定程度の負担を求めること。 ・林建共働は既存の国庫補助で実施する間伐事業と併せて実施すること。	
政策課題 8	27 - 農 - 6	森林吸収オフセット 推進事業	林業振興 課	新		1,641			1,641				A		森林整備等による二酸化炭素吸収量の視覚化については、他県の取り組みも参考にしつつ、県民にとって分かりやすいものとなるよう、事業内容を検討していただきたい。	
政策課題 8	27 - 農 - 7	木の香る公共建築・ おもてなし普及促進 事業	林業振興 課	新		120,000			120,000				B		公共建築普及促進対策について、平成23年度は森林整備加速化・林業再生基金事業で実施すること。また、平成24年度は「農民の森」の木質化を実施することとし、平成25年度以降については森林整備加速化・林業再生基金事業の成果、県民からの評価をもとに実施することとする。	

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組27 環境に配慮した社会経済システムの構築と地球環境保全への貢献

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)			H22当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
政策課題8	27-農-8 県産材利用エコ住宅普及推進事業	林業振興課		組替	200,000		200,000					B	「県産材利用住宅普及促進事業」及び「みやぎなエコ住宅推進事業」双方の事業スキームを整理し、2段階の助成スキームを提案しているが、優良みやぎ材の使用量に応じて助成するほうが、県民は分かりやすいのではないかと。	平成22年度の補助要件、補助単価及び補助上限の算出根拠と整合性をとり、優良みやぎを主要構造部材の40%以上、補助単価を県産材・優良みやぎ材と外材の差額、補助上限を住宅の平均材積とし、補助上限額を40万円に設定する。		
政策課題8	27-農-9 みやぎ木利用間伐材エネルギー利用促進事業	林業振興課		新	70,000		70,000					B	森林整備と共に林地残材の回収を確実に進め、木質エネルギーとして園芸分野等への普及を進めていただきたい。	・林地残材搬入経費助成、木質バイオマス燃料利用普及促進は、森林整備加速化・林業再生基金事業で実施すること。 ・移動式機器リース費用助成については、準備期間等を考慮の上、事業量を調整すること。		
政策課題8	27-農-10 みんなの森づくりプロジェクト推進事業	林業振興課		新	16,000		16,000					B	1 NPOや地域住民等で構成する任意団体が行う植林活動や間伐などの森林整備や環境学習等に対する支援及び植樹活動への経費一部助成 2 「環境の日」「環境週間」の設定及び基幹的イベントとしての「みんなの森づくり植樹祭」の実施	植樹祭について、同日(同期間)に各園域で実施するのであれば、同等の内容、規模となるよう県直営又は森林組合への委託等による実施を検討すること。また、より多くの一般県民が参加できるように主眼を置き、各園域の小中学生を参加させて環境教育を含めた形で開催にできないか検討すること。		
政策課題8	27-農-11 みやぎ温暖化防止間伐推進事業	森林整備課		新	517,000		517,000					B	1 若齢林で間伐材の収入が得られず、補助事業を利用しても森林所有者の経費負担が大きい植栽後11-25年生の初間伐に対して助成を行う。 2 効率的な間伐や森林の維持管理のための作業道整備について助成を行う。	森林における路網整備と間伐を一体的に進めることにより、二酸化炭素吸収機能の向上のみならず、優良県産材の低コスト流通が可能となりうるため、既存の取組と併せて森林整備を加速していただきたい。	平成24年度まで実施しなければならない間伐面積が決まっているため、国の動向に注視し、既存事業の間伐面積の増減を動員しながら、本事業の間伐面積の調整を図ること。	
政策課題8	27-農-12 みやぎの新しい植林対策事業	森林整備課		新	30,500		30,500					B	1 都市近郊の伐採跡地に、花粉の少ないスギを植林する。 2 伐採跡地にコンテナ苗等を使用した疎植植林により、植栽の低コスト化を図る。 3 花粉の少ない苗木の増産を図るため、生産に必要なミストハウス1棟を増設する。	造林放棄地の選定にあたっては、水源地や住宅地など、事業効果・PR効果の高い箇所を選定するなど、優先順位をつけながら進めていただきたい。	平成23年度は苗木増産に向けたミストハウスの設置を行い、平成24年度からの植林面積を増加させるための準備期間とする。	
政策課題8	27-農-13 みやぎの里山林健全化事業	森林整備課		新	21,350		21,350					B	1 里山広葉樹林の再生に向け、集落周辺の里山林を中心とした広葉樹林整備(抜き取り)等に対して助成する。 2 松くい虫被害により裸地化した、小規模で国庫補助の対象とならない箇所抵抗性松を植林し、松林の整備・保全を図る。 3 ナラ枯れ被害の拡大を防止するため、ナラ枯れ被害木の駆除を実施する。	ナラ枯れについては隣県において深刻な被害が報告されているので、森林の裸地化にならないよう、被害拡大防止に努めていただきたい。	抵抗性松の植樹は、松島地域に限定し、従来事業で実施すること。	
政策課題8	27-農-14 みやぎ県民「環境の森」造成事業	森林整備課		新	147,044		88,226					B	平成23-27年度の5年間に現契約期間が満了となる県行造林の契約を更新し、引き続き県が管理していく。対象地は市町村以外の土地所有者との契約地とし、現行の県行造林から新型県行造林事業への契約更新を希望し、かつ、保安林等に該当し公益的機能が強い森林を優先的に実施する。 みやぎ県民「環境の森」造成による県行造林の整備は、「環境林」経営を目的とし、良好な森林環境、多様な樹種構成への整備・誘導によって森林の多面的機能向上を図り、地球温暖化防止に寄与するCO2吸収、生物多様性の保全、地域環境の維持・増進を図る。	公益的機能が強い県行造林については山林所有者との協議を踏まえ、優先的に整備していただきたい。	現段階では、木材価格の低迷により林業経営は破たんしており、「費用>収益」の状況下においては、分取割合を「県10:所有者0」とするのが妥当と考えられるが、一方で二酸化炭素吸収量に着目した取組が徐々に進んでおり、新たな収益及び費用の縮減につながる可能性がある。よって、「収益>費用-環境税充当額」に限り、その収益が上回った部分の4割や3割を交付する契約に改められないか検討すること。	

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組27 環境に配慮した社会経済システムの構築と地球環境保全への貢献

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)			H22当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
政策課題8	27-土-1	公共施設の省エネ推進事業(道路照明灯改修事業)	道路課	新	10,000		10,000					A	照明等の更新については類似・関連事業を一本化し、効率的に事業を行っていただきたい。	港湾課の「みやぎの港湾施設省エネ推進事業」との連携を図り、効率的に執行すること。		
政策課題8	27-土-2	仙台港エコ推進プロジェクト事業	港湾課	新	13,500		13,500					D	照明等の更新については類似・関連事業を一本化し、効率的に事業を行っていただきたい。	「みやぎの港湾施設省エネ推進事業」に一本化して実施すること。		
政策課題8	27-土-3	「みやぎの港湾施設」省エネ推進事業	港湾課	新	3,000		3,000					A	照明等の更新については類似・関連事業を一本化し、効率的に事業を行っていただきたい。	・「仙台港エコ推進プロジェクト事業」と一本化して実施すること。 ・道路課の「道路付属物管理費」との連携を図り、効率的に執行すること。		
政策課題8	27-土-4	仙台北部地域急行バス運行事業	都市計画課	新	10,000		10,000					B	関係機関、運行事業者等と連携し、平成25年度に一般運行へスムーズに移行されるよう効率的に事業を行っていただきたい。	運行委託予定先のバス事業者との役割分担を明確にし、更なる経費削減に努めること。		
政策課題8	27-教-1	県立学校におけるクリーンエネルギー活用実践推進事業	高校教育課	新	30,000		30,000					B	環境教育の充実と併せ、地域と連携した多様な取組が展開できるよう、事業を進めていただきたい。	・単なる環境意識の向上、二酸化炭素削減が事業目的ではない。 ・設置した設備を最大限実習に活用すること。		
政策課題8	27-教-2	自然の家ハイブリッド街路灯整備事業	生涯学習課	新	14,529		14,529					B	環境教育や温暖化対策等の啓発を図るため、街路灯設置箇所については、より効果的な箇所を検討の上、事業を進めていただきたい。	・環境税事業全体の実施年度検討の結果、平成25-27年度の実施とする。 ・人目に触れやすい設置箇所をよく検討のこと。 ・学習効果を高めるため、発電量を把握し、表示するような工夫も必要ではないが。		
政策課題8	27-教-3	人と自然の交流事業	生涯学習課	新	5,756		5,756					B	環境保全活動の啓発が図られるよう、自然体験プログラムの内容について十分検討の上、事業を進めていただきたい。	・具体的なプログラムの概要を示すこと。 ・環境税充当事業であることを念頭に置き、既存事業との違いを明確にすること。		
					1,809,981		0,164,065	80,506	193,715		0	74,973				

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組28 廃棄物等の3R(発生抑制・再使用・再生利用)と適正処理の推進

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)			H22当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
28-環-2	産業廃棄物発生抑制設備等整備事業	資源循環推進課			100,793				100,500			A		<産廃税充当事業> 申請企業経済性評価を委託する必要性を示すこと。		
28-環-3	再資源化・再生資源利活用設備等整備事業	資源循環推進課			40,800				40,500			A		<産廃税充当事業> 申請企業経済性評価を委託する必要性を示すこと。		
28-環-4	再生資源等有効活用推進事業	資源循環推進課			5,200				5,200			A		<産廃税充当事業> 実績を踏まえ、補助率・限度額等が有効であることを示すこと。		
28-環-5	3R新技術研究開発支援事業	資源循環推進課			58,000				69,500			A		<産廃税充当事業> 事業成果、今後の見込を示すこと。		
28-環-6	資源循環コーディネーター派遣事業	資源循環推進課			21,424				21,550			A		<産廃税充当事業> 実績、効果を示すこと。		
28-環-7	産業廃棄物処理システム健全化促進事業	廃棄物対策課			2,700				2,700			A		<産廃税充当事業> これまでの実績及び事業内容の有効性を示すこと。		
28-環-8	産業廃棄物不法投棄監視強化事業	廃棄物対策課			10,960				10,260			B		<産廃税充当事業> 経費の節減に努めること。		
					239,877	0	0	0	250,210	0	0					

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組29 豊かな自然環境、生活環境の保全

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)			H22当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
29 - 環 - 1	国定公園保全対策事業	自然保護課			12,500			6,875	12,100	6,655		B	自然環境や生態系の再生に繋がる事業については、事業の組替等を行い、みやぎ環境税の活用を検討していただきたい。	<自然環境整備交付金(45%)> 金華山調査業務が毎年必要な理由を示すこと。		
29 - 環 - 2	伊豆沼・内沼自然再生推進事業	自然保護課			21,000			11,550	21,000	11,550		A	自然環境や生態系の再生に繋がる事業については、事業の組替等を行い、みやぎ環境税の活用を検討していただきたい。	経費の節減に努めること。		
29 - 環 - 3	蒲生干潟自然再生推進事業	自然保護課			25,000			13,750	13,100	7,205		A	自然環境や生態系の再生に繋がる事業については、事業の組替等を行い、みやぎ環境税の活用を検討していただきたい。	モニタリング結果を踏まえ、過度な事業内容にならないよう努めること。		
政策課題8 29 - 環 - 4	野生鳥獣保護管理事業	自然保護課		組替	82,800		62,000	9,400	14,800	3,800		B	生態系の再生を図り、生物多様性及び豊かな自然環境の確保に繋がるよう、事業を進めていただきたい。	ツキノワグマ保護管理に基づく学習放獣等は適正数を調整の上、経費の節減に努めること。		
政策課題8 29 - 環 - 5	傷病野生鳥獣救護推進事業	自然保護課		組替	13,400		11,000	2,400	2,270	2,270		B	みやぎ野生鳥獣保護センター(仮称)の整備については、必要性・有効性について十分精査の上、事業を進めていただきたい。	鳥インフルエンザ調査関係は、内容の精査を行うこと。		
29 - 環 - 6	みどりのふるさとづくり人材育成・支援事業	自然保護課			2,300			2,300	2,100	2,100		B	みやぎの自然や森林の案内人となるインストラクターや森林公園管理の補助者となるサポーターを養成する。 ・宮城県森林インストラクター養成講座の開催 ・みやぎ自然環境サポーター養成講座の開催	これまでの実績、養成後の利活用内容を示すこと。 認定後の活動状況についても示すこと。		
29 - 環 - 7	閉鎖性水域の水質保全事業	環境対策課			3,000			3,000	2,997	2,997		B	自然環境や生態系の再生に繋がる事業については、事業の組替等により、みやぎ環境税の活用について検討していただきたい。	各種調査内容の活用方法など事業の有効性を示すこと。		

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組29 豊かな自然環境、生活環境の保全

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額(千円)			H 2 2 当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
政策課題8	29 - 環 - 8 豊かなみやぎの水循環創造事業	環境対策課		組替	3,266		1,544	1,722	1,199		1,199	B	表彰制度及び活動支援モデル事業については、水循環の保全が図られるよう、具体的内容を検討していただきたい。	住民意識調査の必要性・活用方法を示すこと。関心喚起のための取組について、効果を示すこと。		
政策課題8	29 - 環 - 9 百万本植樹事業	自然保護課		新	6,000		5,000					A	事業内容の拡充により、県民による自然保全活動が一層図られるよう、事業を進めていただきたい。	配布本数、実施団体が増えることは想定されるが、一定規模以上の箇所が増えることが予想されるのか。その箇所に資材等を補助する必要性も示すこと。		
政策課題8	29 - 環 - 10 県民の森施設改修事業	自然保護課		新	5,500		5,500					B	施設の改修内容については、環境教育の観点から十分検討の上、事業を進めていただきたい。	県民の森(中央記念館)を自然環境教育拠点施設としてのあり方、利用方法を十分に検討を行い、実施すること。		
政策課題8	29 - 環 - 11 みやぎの里山林協働再生支援事業	自然保護課		新	750		750					C	これまで非予算的手法として実施してきた成果を検証の上、企業等による自然保全活動が一層図られるよう、事業内容を再検討していただきたい。	これまでゼロ予算事業として実施しており、今回新たに予算措置する内容が不明確である。		
政策課題8	29 - 環 - 12 セツ森里山環境学習林整備事業	自然保護課		新	4,500		4,500					D	県のほぼ中心部にあるセツ森県有林を「里山環境学習林」に位置づけ、多くの県民が身近に里山とふれあい、学習する場を整備する。 ・森林整備や林内道路整備 ・案内や解説板、学習に必要な資機材の整備	既存の公園等を有効活用することで、目的達成が図れるのではないかと。		
政策課題8	29 - 環 - 13 サクチュアリスセンター機能充実事業	自然保護課		新	36,733		36,733					B	環境学習・体験活動などへの活用が図られるよう、整備内容について十分検討の上、事業を進めていただきたい。	機能充実に向け、今後の展示内容の方向性を示しつつ、内容の精査を行うこと。		

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組29 豊かな自然環境、生活環境の保全

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)			H22当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
政策課題 8	29 - 経 - 1	みやぎエコ・ツーリズム推進事業	観光課	新	42,000		42,000					B	エコツアー及び自然体験型・エコ教育旅行については農林水産部と連携し、商品開発にあたっていただきたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・教育旅行者数等を成果指標とすることについて見直しが必要。 【観光施設等整備補助事業】：C ・環境税全体施策の中で、他の施設に対する県からの補助がない現状においては公平性を欠くため観光課単独での予算化は困難。 【エコツアー・旅行商品造成開発事業】：B ・ツアー内容・利用者数等追跡調査を行うこと。 ・各ツアーについて環境税の趣旨と合致したものがどうか環境政策課の確認を要する。 【公共交通機関活用事業補助事業】：B ・当該補助事業が廃止された場合でも自主的な継続が担保されるよう補助の在り方を工夫すること。 【イベント開催経費】：B ・圏域講習会が継続的に実施されることに鑑み、全体フォーラムはH23年度の1回のみとすること。 【EVで伊達なエコ旅モデル事業】：C ・購入補助及び県でのリースによりEVカーの利用促進は図られるとともに、ハイブリッド車でもエコツアーは成立し得るため予算化は不可。 【自然体験型教育旅行普及事業】：B ・環境税の有効活用を図る観点からH23については緊急雇用基金を活用すること。 【エコツーリズム資源調査事業】：B ・環境税の有効活用を図る観点からH23については緊急雇用基金を活用すること。 		
	29 - 農 - 1	松くい虫被害対策事業	森林整備課		112,100			35,900	115,100			A	松くい虫の蔓延を防止するための被害木の伐倒駆除と、被害を予防するための薬剤散布や樹幹注入を行う。	経費の節減に努めること。		
政策課題 8	29 - 農 - 2	みやぎの藻場の環境修復事業	水産業基盤整備課	新								B	(H24年度実施)	藻場が持つ二酸化炭素吸収能力はあまり知られていないことであり、新たに県民に理解してもらう良い機会であるが、成果が見えにくいいため、見せ方を検討が必要		
					370,849	0	169,027	86,897	184,666	0	76,676					

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組30 住民参画型の社会資本整備や良好な景観の形成

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額 (千円)			H 2 2 当初予算 (千円)			事業内容	選定案		コメント (整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
30 - 農 - 1	みやぎ農業水利ストックマネジメント推進事業	農村整備課			9,900			9,900	9,000		9,000		B		キャブシーリングの範囲内で施行。	
30 - 農 - 2	中山間地域等直接支払い交付金事業	農村振興課			235,800			82,500	235,800		82,500		B		一層の経費抑制に努められたい。	
30 - 農 - 3	農地・水・農村環境保全向上活動支援事業	農村振興課			321,400			310,700	321,400		310,700		B		一層の経費抑制に努められたい。	
30 - 土 - 1	みやぎの景観形成事業	都市計画課			2,500			2,500	2,479		2,479		A		更なる経費節減に努めること。	
					569,600	0	0	405,600	568,679	0	404,679					

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組31 宮城県沖地震に備えた施設整備や情報ネットワークの充実

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)			H22当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
31 - 総 - 1	県有建築物震災対策促進事業	危機対策課			80,000	80,000			48,764	48,565		B		発展税の期限や税収見込も見据えつつ、事業費の精査及び執行管理の徹底に努めること。		
31 - 総 - 2	地震被害想定調査事業	危機対策課			22,312	22,312			21,700	21,700		B		経費の縮減に努めること。		
31 - 保 - 1	医療施設耐震化事業	医療整備課			1,470,600				456,299			A		[医療施設耐震化交付金] 適切に事業を実施し、後年度の県費負担の軽減に努めること。		
31 - 保 - 2	災害時医療情報ネットワーク強化事業	医療整備課		新	7,577				7,577			C	既存システムにおける問題点や広域災害救急医療情報システム(E M I S)への再接続の必要性・有効性を明確にしていきたい。	この事業を再度事業化したいのであれば、他の事業から財源を捻出すべき。		
31 - 農 - 1	海岸保全施設整備事業(農地)	農村整備課			320,000				18,000	100,000	5,000	B		キャップシーリングの範囲内で施行。		
31 - 農 - 2	津波・高潮危機管理対策事業(漁港)	水産業基盤整備課			180,000				9,000	146,900	7,800	A		公共キャップ内で要求のこと。		
31 - 土 - 1	橋梁耐震補強事業	道路課			1,015,000	20,800			52,000	1,609,840	76,200	B		公共キャップ・シーリング枠内で実施すること。		

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組31 宮城県沖地震に備えた施設整備や情報ネットワークの充実

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)			H22当初予算(千円)			事業内容	選定案				
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	コメント(整理すべき課題など)	
															政策課	財政課
31 - 土 - 3	地震・津波・高潮等対策河川・海岸事業(河川)	河川課			202,700				170,000				B			公共キャップ・シーリング枠内で実施すること。
31 - 土 - 4	津波に備えたまちづくり検討	防災砂防課			6,940			6,940	5,191	5,191	発生が確実視されている宮城県沖地震とそれに伴う津波に対し、ハードとソフトによる総合的な津波対策を進め、津波による罹災者の最小化を図る。 ・津波対策強化推進事業		B			・公共キャップ・シーリング枠内で実施すること。 ・更なる経費節減に努めること。
31 - 土 - 5	津波・高潮危機管理対策緊急事業(港湾)	港湾課			87,000				66,000		今後高い確率で発生が予想されている「宮城県沖地震」の津波対策として、陸開の電動化・遠隔化・避難標識・避難階段の設置などの津波・高潮対策施設整備を実施する。 ・陸開電動化・遠隔化 2施設 ・津波避難施設 2海岸 ・高潮堤防改良 1海岸		B			公共キャップ・シーリング枠内で実施すること。
31 - 土 - 6	海岸保全施設整備事業(港湾)	港湾課			90,000				100,000		今後高い確率で発生が予想されている「宮城県沖地震」の津波対策として、海岸保全施設(水門)の整備を実施する。		B			公共キャップ・シーリング枠内で実施すること。
31 - 土 - 7	仙台塩釜港整備事業(耐震岸壁)	港湾課			585,000				157,500		震災時における緊急物資の海上輸送路を確保するため、仙台塩釜港仙台区の港湾岸壁の耐震化を図る。 ・雷神埠頭 耐震岸壁整備 1バース		B			公共キャップ・シーリング枠内で実施すること。
31 - 土 - 8	仙台空港整備事業(耐震化)	空港臨空地域課			270,000				195,000		仙台空港の滑走路等改良工事等(国直轄事業)を行い、耐震性向上を図る。		B			公共キャップ・シーリング枠内で実施すること。
31 - 土 - 9	防災公園整備事業	都市計画課			57,000	2,500			16,000	807	今後高い確率で発生が予想されている「宮城県沖地震」に備え、都市におけるオープンスペースの中核となる都市公園に広域避難場所として必要な防災機能の整備を図る。 ・防災トイレ設置(加瀬沼公園) ・基本設計及び詳細設計(県総合運動公園)		A			公共キャップ・シーリング枠内で実施すること。

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組31 宮城県沖地震に備えた施設整備や情報ネットワークの充実

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)				H22当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)	
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税	うち一財		政策課	財政課	政策課	財政課
31 - 土 - 10	地震対策下水道事業	下水道課			178,500				515,000				B			更なる経費削減に努めること。
31 - 土 - 11	木造住宅等震災対策事業	建築安全推進室			90,023	6,400		54,025	90,338	8,000	53,519	昭和56年5月以前の旧耐震基準で建築された建築物の耐震化を促進する。 ・木造住宅耐震診断・耐震改修助成 ・指定避難所耐震診断助成 ・建築物の耐震化に関する普及啓発	B			・震災対策全体に占める本事業の効果検証と、県の関わり方の再整理が必要である。(H23当初要求時に事業効果検証結果を提示すること。) ・ただ単にアシスタントを派遣するのではなく、これまで指導に従わない事などが確実に耐震化に向けた取組をするようなスキームを検討すること。
31 - 業 - 1	水管橋耐震化事業	水道経営管理室			40,487				403,895			大規模地震等における広域水道の安定給水に資するため、水管橋の耐震化を図る。 ・大崎広域水道用水供給事業：涌谷橋添架水管橋耐震化委託ほか ・仙南・仙塩広域水道用水供給事業：生瀬水管橋耐震化工事	A			・計画的な耐震化に向け、関係市町村等と調整を図ること。 ・将来的な資金計画を踏まえた実施を検討すること。
31 - 警 - 1	大規模災害対策事業	会計課(交通規制課)			47,938	32,538			22,000	6,600		宮城県沖地震等の大規模災害発生による電力の供給停止により、機能が停止した交通信号機の回復を図り、緊急輸送路や緊急車両の通行を確保し、被災者の救出・救助活動、災害支援活動を迅速かつ的確に実施するため、自動起動式発動発電機及び災害対策用可搬式発動発電機を整備する。	B			・自動起動式発動発電機は計画どおり9基を容認。 ・可搬式発動発電機については、既存の配備分について通常事業のなかで減耗更新の要求をすべき。
31 - 警 - 2	警察施設震災対策促進事業	会計課(装備施設課)			480,396	480,396			215,600	215,600		宮城県沖地震等の大規模災害発生時において、円滑な救助活動を実施するため、警察本部庁舎に無停電電源装置、直流電源装置、中央監視装置を整備するとともに、救助活動の拠点である警察署庁舎に、救助活動に十分な発電容量の非常用発動発電機を整備する。	B			・警察署庁舎発動発電機については、H22年度から3力年で災害時に機能しない可能性の高い3台について改善。 ・H23年度については、無停電電源装置の更新を実施
31 - 警 - 3	警察施設緊急地震速報整備事業	会計課(警備課)		新	6,903	6,903						一般来庁者が多く、防災施設の拠点となる警察施設に緊急地震速報を整備し、大規模地震発生時における人的被害を最小限に抑止するとともに、地震に伴う津波被害等への早期初動体制を確立することにより、震災被害の最小化を図る。	D			危機対策課による緊急地震速報整備事業により、一定の県有施設に配備済みであり、対象施設に優先的に配備する理由に乏しい。 H21年度まで危機対策課において緊急地震速報整備事業を行っており、今後の整備に関しては、今後の整備・導入に関する県全体の方針が定まった上での要求であるべき。
31 - 警 - 4	地震災害救助活動用装備品整備事業	会計課(機動隊)		新	12,567	12,567						宮城県沖地震等の大規模災害発生時において、より多くの人命を早期に救出し、震災被害の早期復旧に向けた活動を行うため、震災直後から主力として救出救助活動を行う部隊が使用する救助活動資機材を整備する。	C			大規模災害対策事業内で厳選したものを整備することで議論済みであり、これを変更する状況にない。 装備品等の拡充・減耗更新であり、通常事業の中で要求をすべき。
					5,250,943	664,416	0	147,542	4,340,027	377,472	71,510					

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組32 洪水や土砂災害などの大規模自然災害対策の推進

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)				H22当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)	
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税	うち一財		政策課	財政課	政策課	財政課
32 - 農 - 1	治山事業	森林整備課			1,733,600			92,100	2,699,400		800		A		公共キャップ内で要求のこと。	
32 - 土 - 1	河川流域情報等提供事業	河川課			81,905			81,905	75,962		75,962		A		更なる経費節減に努めること。	
32 - 土 - 2	基幹的河川改修・ダム建設事業	河川課			8,372,700			856,448	8,399,860		878,680		B		公共キャップ・シーリング枠内で実施すること。	
32 - 土 - 4	総合的な土砂災害対策事業(ハード整備事業)	防災砂防課			1,437,500			67,500	1,651,500				B		公共キャップ・シーリング枠内で実施すること。	
32 - 土 - 5	総合的な土砂災害対策事業(ソフト整備事業)	防災砂防課			415,000			229,500	239,000		128,250		B		公共キャップ・シーリング枠内で実施すること。	
32 - 土 - 6	岩手・宮城内陸地震に対する土砂災害対策の推進	防災砂防課			2,158,800			131,300	1,461,600				B		公共キャップ・シーリング枠内で実施すること。	
					14,199,505	0	0	1,458,753	14,527,322		0	1,083,692				

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

取組33 地域ぐるみの防災体制の充実

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H 2 3 要求額 (千円)				H 2 2 当初予算 (千円)			事業内容	選定案		コメント (整理すべき課題など)	
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税	うち一財		政策課	財政課	政策課	財政課
33 - 総 - 1	防災リーダー(宮城県防災指導員)養成事業	危機対策課			6,500	6,500			6,500	6,500			B		県として防災指導員に期待する役割の明確化や活動状況の把握等を図ること。	
33 - 総 - 2	地域防災力普及啓発支援事業	危機対策課		新	45,000	45,000							C	事業の内容は、既存の防災指導車の老朽化に伴う更新であることから、総合的な視野に立ち、県内の学校や各地域で行われている防災体験教室や防災訓練において活用し、児童生徒や一般民衆の防災意識と対応能力の向上を図る。	当面は現車の活用を前提としつつ、更新の時期については、活用し得る他の財源の状況等により判断すること。	
33 - 総 - 3	消防広域化促進事業	消防課			69,100			1,825	100		100		B		災害や事故の多様化等、消防を取り巻く環境の変化に対応するため、市町村の消防の広域化を促進し、行財政上のスケールメリットにより、災害発生時における初動体制の強化を図る。また、電波関連法改正に伴う消防救急無線のデジタル化について、県を1圏域とした効率的な整備を行う。 ・消防広域化検討会等の開催支援 ・消防救急デジタル無線の共同整備の支援	先行実施している自治体の情報や資源を活かしつつ、効率的な事業執行に努めること。
33 - 保 - 1	災害ボランティア受入体制整備事業	社会福祉課			8,449				4,320	8,650	4,421		B		災害時における災害ボランティア受入を迅速に行い、効率・効果的なボランティア活動ができる体制を整備するため、人材育成、普及啓発、災害ボランティアセンター運営等に関する事業を行う。	事業効果を検証し、経費節減に努めること。
33 - 経 - 1	中小企業BCP策定支援事業	商工経営支援課			1,708				1,708	2,214	1,740		B		県内中小企業、商工団体等に対し、BCP(緊急時企業存続計画)の普及・啓発及び策定支援を通じ、県内中小企業の事業継続力の強化を図る。	節減余地がないか再度確認の上、経費を節減すること。
					130,757	51,500	0	7,853	17,464	6,500	6,261					

平成23年度宮城の将来ビジョン推進事業(候補)要求一覧表

網かけは、政策課題対応事業

将来ビジョン実現を支える基礎的な取組

整理番号	事業名	担当課	行動計画掲載	新規・組替	H23要求額(千円)			H22当初予算(千円)			事業内容	選定案		コメント(整理すべき課題など)		
					総額	うち発展税	うち環境税	うち一財	総額	うち発展税		うち一財	政策課	財政課	政策課	財政課
基 - 総 - 1	広域行政推進事業	市町村課			1,000			1,000	31,600	31,600		B		経費の縮減に努めること。		
基 - 総 - 2	権限移譲等交付金	市町村課			159,100			159,100	156,299	156,299		A		権限移譲を進めることが、定数削減等の効果にも結びつくよう、移譲の手法等について引き続き検討すること。		
基 - 企 - 1	市町村振興総合支援事業	地域振興課			691,800			691,800	691,800	691,800		B		これまでの事業効果を検証した上で、補助制度全体について見直しを検討すること。		
基 - 環 - 2	NPO支援センター助太刀事業	共同参画社会推進課			1,000			1,000	1,000	1,000		A		経費節減に努めること。		
基 - 経 - 1	富県創出県民総力事業(富県創出補助事業)	富県宮城推進室			9,500	9,500			10,000	10,000		B		農商工連携事業(富県会議提案事業)について、新水産加工品を開発することは経済商工部では馴染まない(現に今回の重点事業でも水産加工品の要求が農水部から提出されている)ため、当初予算においては農水部で要求するよう引き続き調整すること。		
基 - 経 - 2	富県共創推進事業	富県宮城推進室			2,800			2,800	2,800	2,800		B		節減余地がないが再度確認の上、経費を節減すること。		
					865,200	9,500	0	855,700	893,499	10,000	883,499					